

平成 16 年度

教育要覧

福栄村教育委員会

萩市立萩図書館



110972221

平成 16 年度
教育要覧

福栄村教育委



福栄村民憲章

- 一、緑の山を愛し
美しい環境をつくります
- 一、働くよろこびを知り
活力ある村づくりにはげみます
- 一、生涯を通じて学び
のびゆく力をそだてます
- 一、心と体を鍛え
健康の増進につとめます
- 一、温かい家庭をつくり
明るい村をきびきます

有志 氏寄贈

村の木
アカマツ



松は、長寿や節操を表す目出たい樹として古くから尊ばれています。全山剛健な松の緑に包まれており、「まつたけ」は、村の特産物として誇れます。

村の草花
エビネ



福栄村はエビネの宝庫、特にキエビネはひとときわ美しさを誇り、可れんな花は人の心を和ませ、村民から愛されています。

村の花木
ヤマツツジ



四月〜六月にかけて、四方の山を薄赤紫に染め、このころ村は農繁期で活気づきます。花言葉「節制」

村の生物
ホタル



ホタルは、古くから、流れがあるところなら、どこにでも生息し、人々に親しまれた昆虫です。村の水の美しさを象徴するように、六月〜八月神秘的な魅力をいだかせ、幻の世界へ 招きます。

返却期限票

○最後にある日付があなたの返却期限です。○
○遅れないように 期限内に かえしましょう。○

萩市立萩図書館

TRC102093

誌

一 福栄村の概況
 一 福栄村管内全図
 一 福栄村教育の基本方針
 一 福栄村生涯学習推進構想
 一 教育行政組織
 一 教育費予算状況
 一 福栄村学校教育
 一 児童・生徒、学級一覧表
 一 職員名簿一覧表

福栄村月鑑

目次

- 1 福栄村の概況
- 2 福栄村管内全図
- 3 福栄村教育の基本方針
- 4 福栄村生涯学習推進構想
- 5 教育行政組織
- 6 教育費予算状況
- 7 福栄村学校教育
- 8 児童・生徒、学級一覧表
- 9 職員名簿一覧表

- 10 紫福小学校要覧
- 11 福川小学校要覧
- 12 福栄中学校要覧

- 13 社会教育のすすめ方
 - (1) 社会教育行政の基本方針と社会教育事業概要
 - (2) 社会体育計画
 - (3) 福川公民館運営方針
 - (4) 紫福公民館運営方針

- 14 福栄村社会教育推進役員・団体名簿
- 15 福栄村の指定文化財一覧
- 16 体育館使用予定表



写真1 福栄村の風景



写真2 福栄村の風景



写真3 福栄村の風景



写真4 福栄村の風景

村の概況

1 役場、教育委員会の位置

区分	所在地	電話
本 庁	☎758-0212 福栄村大字福井下 4013 番地の 1	TEL0838-52-0121(代) FAX0838-52-0262
支 所 (紫福公民館)	☎758-0501 福栄村大字紫福 3446 番地の 1 (福栄村老人福祉センター内)	TEL0838-53-0211(代) FAX0838-53-0212
教 育 委 員 会 (福川公民館)	☎758-0212 福栄村大字福井下 3993 番地 (福栄村コミュニティセンター内)	TEL0838-52-0029(代) FAX0838-52-0205

2 面積、広ぼう、標高

面積	方位・距離	標高
98.3 km ²	東西 10.1 km・南北 17.3 km	170m (位置 本庁)

3 地目別土地面積

(単位 ha)

田	畑	山林・原野	その他	計
922	260	7,061	1,587	9,830
9.4%	2.7%	71.8%	16.1%	100.0%

(平成 16 年度税務課税台帳)

4 人口

世帯数	人 口			人口密度
	総数	男	女	
957 戸	2,608 名	1,179 名	1,429 名	26.5 人 (1 km ² あたり)

(平成 16 年 3 月末日住民基本台帳登録)

5 人口の推移 (国勢調査)

区分	昭和 40 年	昭和 45 年	昭和 50 年	昭和 55 年	昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	
	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	増減率
総数	5,538	4,375	3,837	3,548	3,322	3,092	2,814	2,617	△7.0%
男	2,686	2,091	1,839	1,720	1,560	1,416	1,276	1,182	△7.4%
女	2,852	2,284	1,998	1,864	1,762	1,676	1,538	1,435	△6.7%

福栄村管内図



阿武町



萩市

むつみ村

阿東町

川上村

凡 例	

1 : 61,000

1000 500 0 1000 2000 m

福栄村教育の基本方針

今日、国際化、情報化、少子高齢化、さらには価値観の多様化など、教育を取り巻く状況は急速に変化している。

こうした中で、教育は豊かな人間性の育成など、時代を超えて変わらない基本的な課題に取り組むと共に、激しい社会の変化に柔軟、かつ的確に対応していかなければならない。

学校教育においては、新しい学習指導要領の趣旨を踏まえ「生きる力」を育む「特色ある教育」を展開していくことが重要である。

また、社会教育においては、生涯にわたって主体的な学習活動が継続できる多様な学習機会の拡充を図り、共に学び共に活動することを通して、地域の連帯感を高めようとする意欲を育てることが肝要である。

こうした課題に応えるためには、学校、家庭、地域社会が望ましい信頼関係を基に、密接な連携を図りながら、新しい世紀を生きぬく、ふるさとを愛する「福栄つ子」の育成に努めなければならない。

このため、平成16年度においては「山口県教育ビジョン」の基本計画を踏まえ、教育重点目標を次のように定め、関連する施策に取り組むこととする。

1 多様なライフスタイルに対応した生涯学習

- 学習機会の提供や各種学習プログラムの推進
- 生涯学習グループの自主的な活動の支援

2 ゆとりの中で生きる力を育む学校教育

- 夢と知恵を育む特色のある学校教育の推進
- 基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育の充実

3 自立と共生をめざす社会教育

- 地域社会の人々が、共に学び共に活動する教育の推進
- 体験活動を通し、豊かな人間性を育む人権教育の推進

福栄村生涯学習推進本部設置要綱

(目的及び設置)

第1条 村民の一人一人が様々な生活課題に応じて必要な学習を行い、それぞれの個性能力を伸ばし、生きがいのある充実した生活が享受できるよう、村の諸教育機能を総合的に整備・充実し、生涯学習を助長するため、福栄村生涯学習推進本部（以下「推進本部」という）を置く。

(所掌事務)

第2条 推進本部は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を処理する。

- (1) 生涯学習の関連施策の推進に関すること。
- (2) 生涯学習関連事業の総合整理に関すること。
- (3) 生涯学習の奨励普及に関すること。
- (4) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 推進本部は本部長、副本部長及び本部員並びに幹事若干名をもって組織する。

- 2 本部長は村長を充てる。
- 3 副本部長は3名とし、助役、収入役、及び教育長を充てる。
- 4 本部員は 行政の支所長、各課長、事務局長、公民館長をもって充てる。
- 5 幹事は、行政の職員及び関係団体の職員のうちから本部長が任命及び委嘱する。

(本部長及び副本部長)

第4条 本部長は、推進本部の事務を総理し、推進本部を代表する。

- 2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 推進本部の会議（以下「会議」という）は、本部会議、幹事会議、合同会議とし本部長が必要と認めるときに召集する。

- 2 会議の議長は、本部長及び副本部長の指名するものをもって充てる。

(推進本部の権限の委任)

第6条 推進本部は、その権限の一部を幹事会に委任することができる。

4 楽しさと喜びあふれるスポーツの振興

- スポーツ活動を通して、一人一人の健康・体力づくりの推進
- 地域の特性を生かした社会体育活動の推進

5 個性豊かな地域文化の創造と継承

- 豊かな心を育む芸術・文化活動の推進
- 伝統芸能の継承・振興及び文化財の整備

6 時代の進展に対応した教育の推進

- 諸外国の文化・伝統などを理解する国際理解教育の推進
- 情報機器を主体的に活用できる情報教育の推進

(庶務)

第7条 推進本部の庶務は、福栄村教育委員会事務局（以下「事務局」という）に処理する。

2 事務局長は、教育委員会事務局長を充てる。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、推進本部の運営に関して必要な事項は、本部長が定める。

附則

この要綱は、昭和63年9月1日から施行する。

福栄村生涯学習推進協議会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 生涯学習の推進にあたって、広く村民の意見や要望を取り入れ、生涯学習の推進施策に資するため、福栄村生涯学習推進協議会（以下「協議会」という）を置く。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 生涯学習の振興に関する基本問題及び基本対策に関すること。
- (2) 前号に掲げる事項のほか、生涯学習の振興について必要な事項。

(組織)

第3条 協議会は、委員20人以内で組織する。

- 2 委員は生涯学習の推進に関し学識経験を有する者等のうちから、本部長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議（以下「会議」という）は、必要に応じて、会長が召集する。

- 2 会議の議長は、会長をもって充てる。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところとする。
- 4 本部員及び幹事は、必要に応じて会議に出席し、意見を述べるができる。

(部会)

第7条 協議会に専門の事項を調査審議させるために必要があるときは、部会

を置くことができる

- 2 部会に属すべき委員は、会長が指名する。
- 3 部会の組織及び運営については、別に定める。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

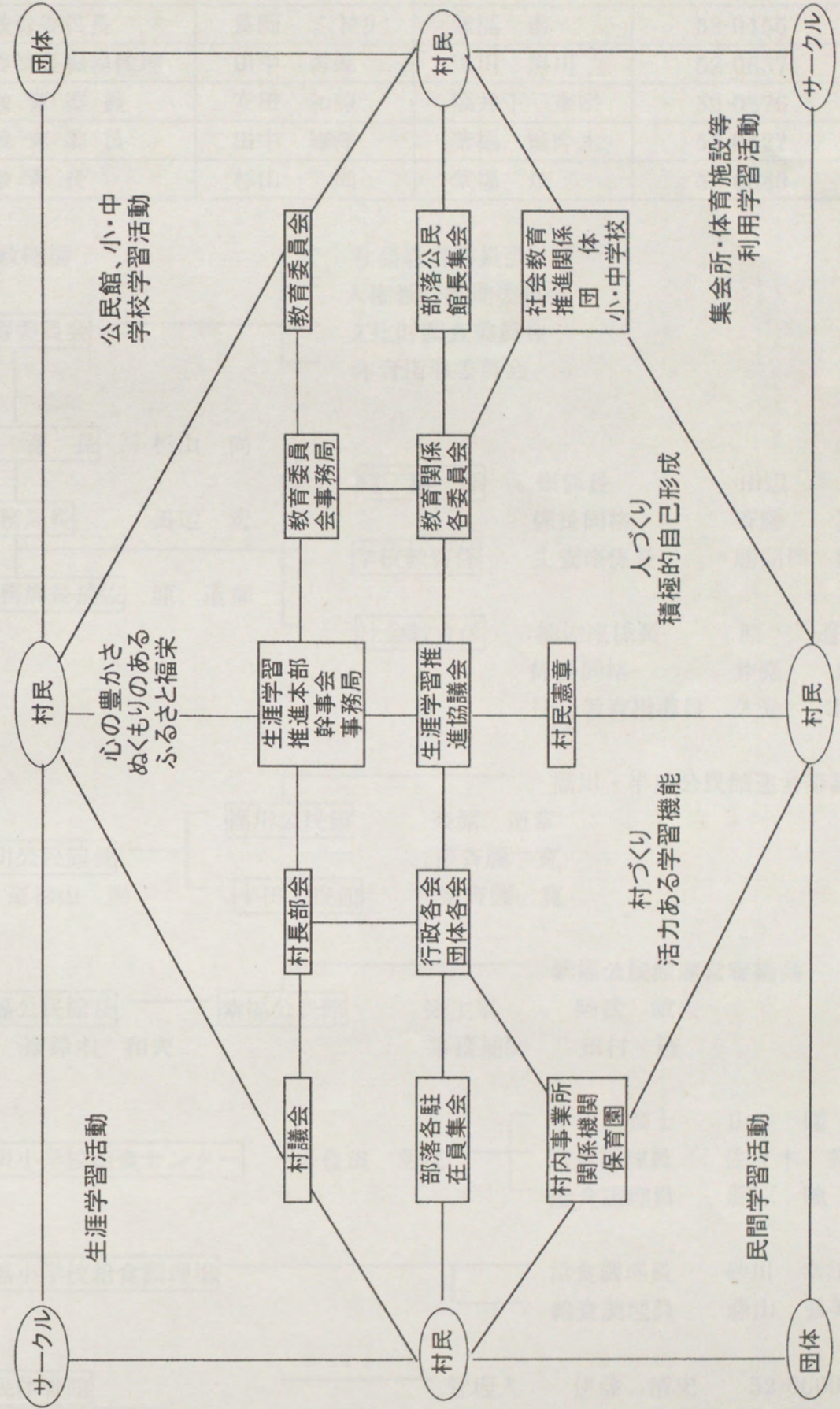
附則

この要綱は、昭和63年9月1日から施行する。

福栄村生涯学習推進協議会構成員

- ・ 福栄村議会議長
- ・ 福栄村ふるさとづくり推進協議会長
- ・ 社会教育委員
- ・ JA 山口阿武紫福・福川支所長
- ・ 阿武萩森林組合福栄支所長
- ・ 福栄村体育協会会長
- ・ 福栄村老人クラブ連合会会長
- ・ 福栄村立小・中学校校長会長
- ・ 福栄村青少年育成村民会議会長
- ・ 文化財調査委員会委員長

福栄村生涯学習推進体制図

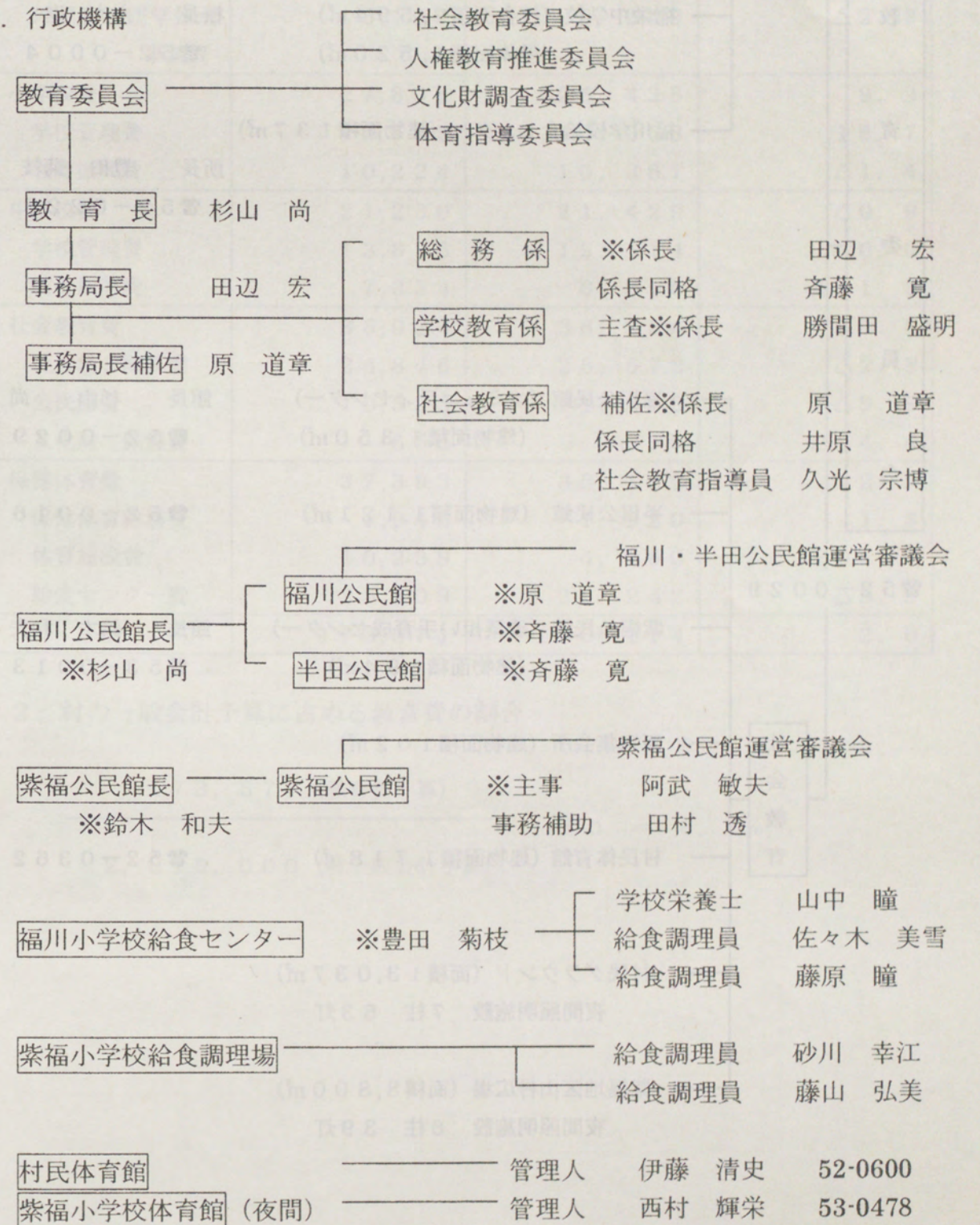


教育行政組織

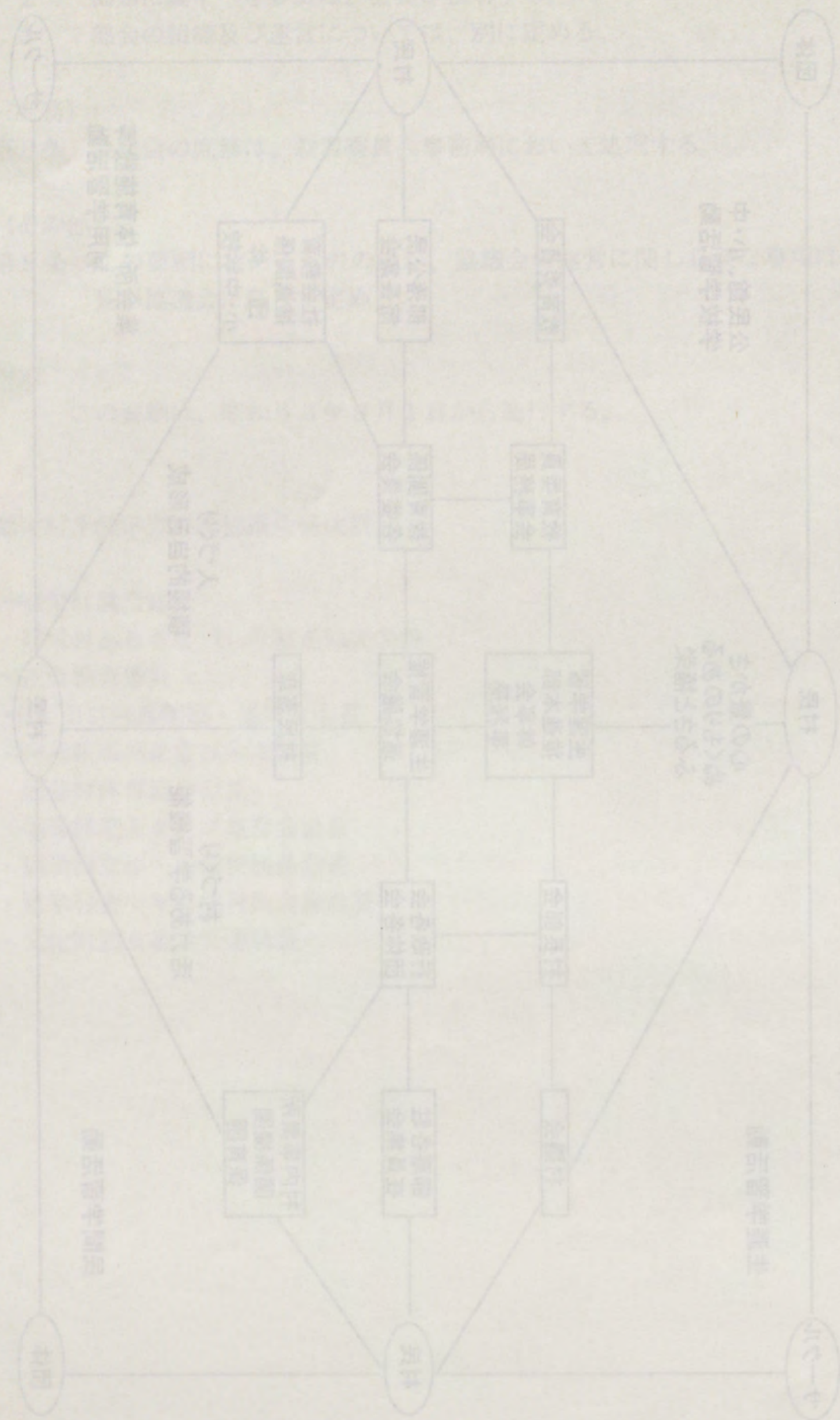
1. 教育委員

役職名	氏名	住所	電話
教育委員長	長岡 ミドリ	紫福 市	53-0155
委員長職務代理	田中 吉郎	黒川 黒川	52-0637
教育委員	安田 和照	福井下 東宗	52-0876
教育委員	田中 雍洋	紫福 壇今木	53-0522
教育長	杉山 尚	紫福 畑	53-0649

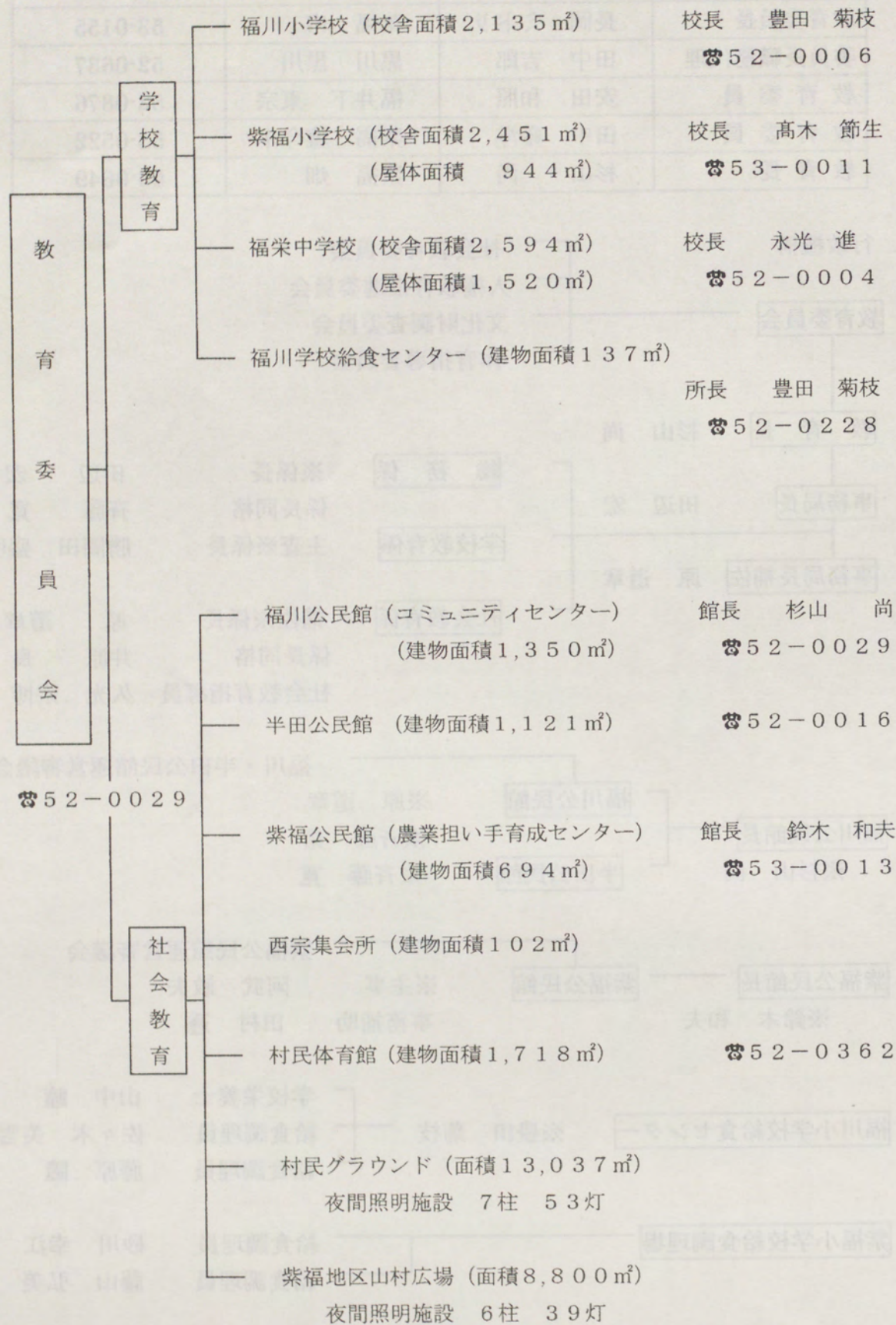
2. 行政機構



※印は兼務



3. 教育関係施設組織図



平成16年度教育予算状況

1. 当初予算額

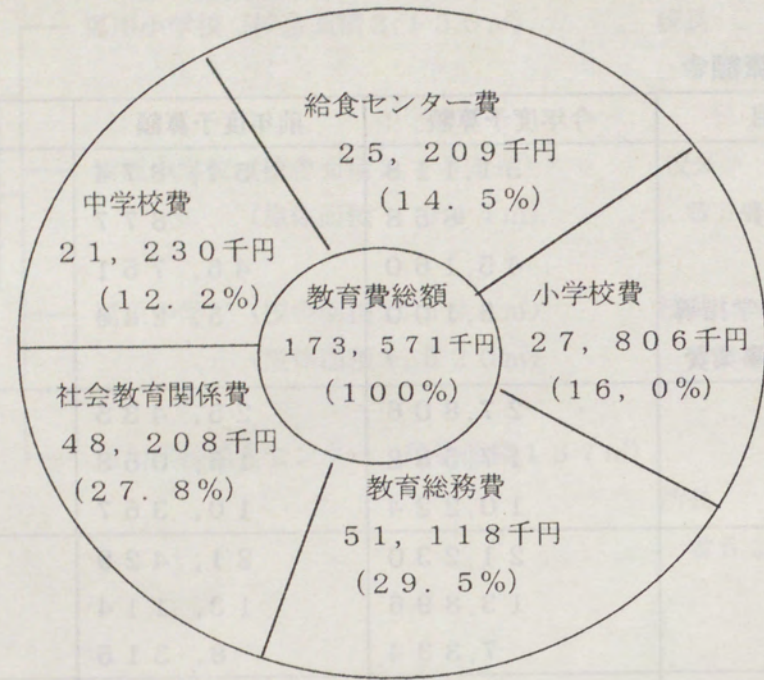
(単位:千円)

項目	今年度予算額	前年度予算額	伸び率 %
教育総務費	51,118	51,874	△1.5
教育委員会費	858	877	△2.2
事務局費	45,160	45,751	△1.3
外国青年語学指導 事業費	5,100	5,246	△2.8
小学校費	27,806	25,435	9.3
学校管理費	17,582	15,068	16.7
教育振興費	10,224	10,367	△1.4
中学校費	21,230	21,429	△0.9
学校管理費	13,896	13,114	6.0
教育振興費	7,334	8,315	△11.8
社会教育費	36,024	38,254	△5.8
社会教育総務費	24,846	25,572	△2.8
公民館費	10,523	11,683	△9.9
文化財 保護費	655	999	△34.4
保健体育費	37,393	33,122	12.9
保健体育総務費	1,945	1,920	1.3
体育施設費	10,239	4,960	206.4
給食センター費	25,209	26,242	△3.9
計	173,571	170,114	2.0

2. 村の一般会計予算に占める教育費の割合

$$\frac{173,571 \text{ (教育費予算)}}{2,819,000 \text{ (村一般会計予算)}} \times 100 = 6.2\%$$

3、教育費の内訳

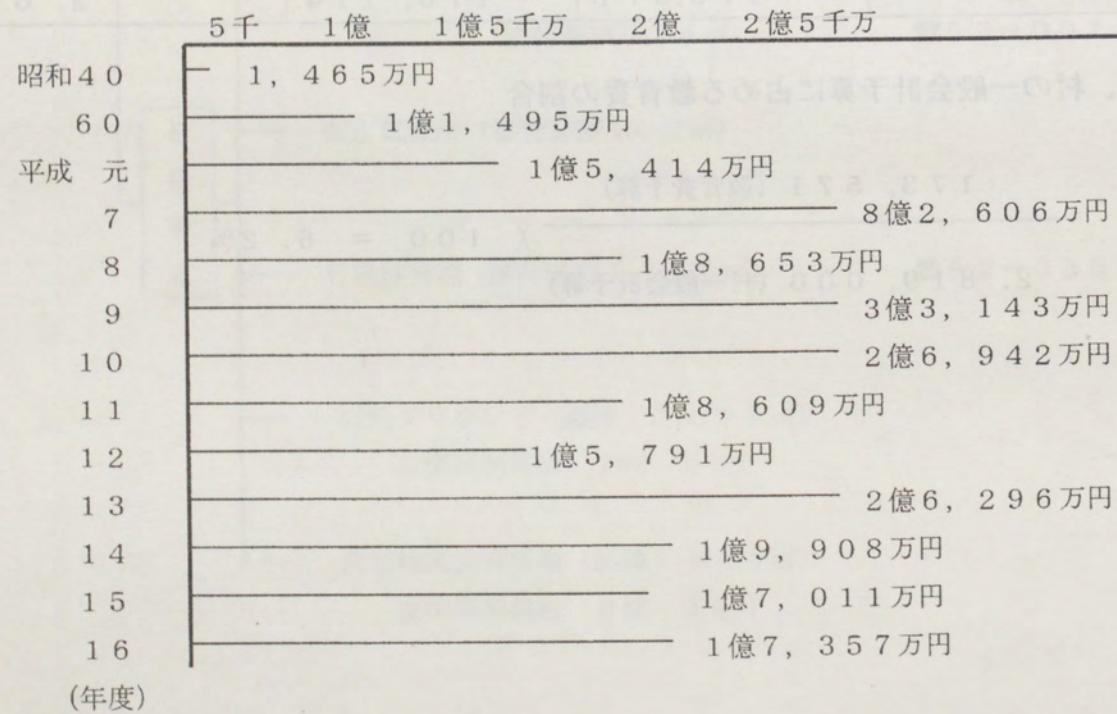


4、住民一人当たり教育費

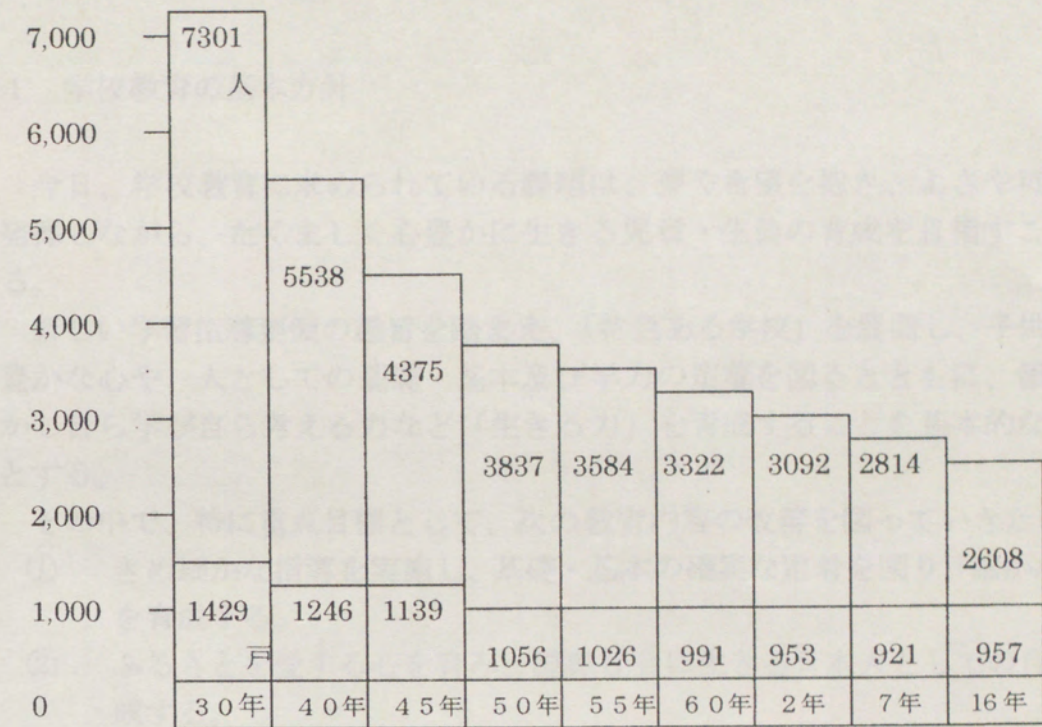
(平成16年3月末日現在 2,608人)

	今年度	前年度
教育費全体	66,553円	64,535円
社会教育費	18,485円	17,122円

5、教育費の推移



6、人口と戸数、児童、生徒数、高齢者数の推移



児童・生徒数の推移

資料：学校基本台帳

学校名	30年		40年		50年		60年		2年		16年	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
福川小	10	426	9	289	7	158	6	129	6	170	6	62
紫福小	11	412	9	296	7	109	6	91	7	112	6	38
福川中	6	215	6	227	3	90	3	80	3	59	福栄中	
紫福中	5	181	6	217	3	73	3	46	3	48	3	43

高齢者の推移 (70歳以上)

年	男	女	計	村の総人口	割合
昭和55	213	283	496	3,584人	13.8%
60	222	305	527	3,322	15.8
平成2	249	367	616	3,092	19.9
7	278	425	703	2,814	25.0
10	282	469	751	2,830	26.5
12	282	499	781	2,783	28.1
16	299	512	811	2,608	31.1

学校教育

1 学校教育の基本方針

今日、学校教育に求められている課題は、夢や希望を抱き、よさや可能性を發揮しながら、たくましく心豊かに生きる児童・生徒の育成を目指すことである。

新しい学習指導要領の趣旨を踏まえ、「特色ある学校」を展開し、子供たちに豊かな心や、人としての基礎・基本及び学力の定着を図るとともに、個性を生かし自ら学び自ら考える力など「生きる力」を育成することを基本的なねらいとする。

その中で、特に重点目標として、次の教育内容の改善を図っていききたい。

- ① きめ細かな指導を実施し、基礎・基本の確実な定着を図り「確かな学力」を育成する。
- ② ふるさとを愛する心を育み、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成する。
- ③ 発展的な学習で、一人一人の個性・能力に応じ自ら学び自ら考える力を育成する。

この課題を厳しく受け止め、教職員は資質向上のために絶えず研鑽に努めるとともに、家庭・地域社会との連携を深めながら「たくましい福栄つ子」の育成に努めていかなければならない。

2 平成16年度指導上の努力点

① 創意と活力に満ちた特色ある教育の推進

- 総合的な学習の時間や特別活動等における体験学習を推進する
- 基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を推進する

② 時代の進展に対応した教育

- マルチメディアを活用した情報教育を推進する
- 日本や諸外国の文化・伝統など理解する国際理解教育を推進する

③ ふるさとを愛する心を育てる教育

- 異世代間交流や福祉体験学習等によるふるさと学習を推進する
- 身近な自然・歴史・文化・人に接し、郷土愛を育てる学習を推進する

育 童 対 策

後援事業の育童対策

本市では、児童の健全な育成、生活習慣の形成を図るため、本市独自の育童対策として、児童の生活環境の改善を図るとともに、児童の学習意欲の向上を図るための施策を実施している。また、児童の生活環境の改善を図るため、児童の生活環境の改善を図るとともに、児童の学習意欲の向上を図るための施策を実施している。

平成16年度児童・生徒数

児童の生活環境の改善を図るため、児童の生活環境の改善を図るとともに、児童の学習意欲の向上を図るための施策を実施している。また、児童の生活環境の改善を図るため、児童の生活環境の改善を図るとともに、児童の学習意欲の向上を図るための施策を実施している。

平成16年度 児童・生徒数 (16.5.1現在)

区 分	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		特殊5年		6 年		合 計	学 級 数	県 費 員 数	村 費 員 数
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
柴福小学校	1	4	6	3	2	1	1	1	3	4	2	0	4	6	38	6	12	2
	5		9		3 複式		2		7		2		10		38			
福川小学校	4	4	5	4	6	6	4	4	0	6			9	8	62	6	12	0
	8		9		12		10		6				17		62			
計	5	8	11	7	8	7	5	7	3	10	2	0	13	14	100	12	24	2
	13		18		15		12		13		2		27		100			
福栄中学校	5	5	7	9	5	5	5	5	5	12					43	3	12	0
	10		16		17										43			
計	5	5	7	9	5	5	5	5	5	12					43	3	12	0
	10		16		17										43			
福川学校給食センター																		2
総 計	64	79	143	15	36	4									143	15	36	4

平成16年度

教職員名簿一覧

福川小学校 (11名)

TEL 52-0006
FAX 52-0026

職名	氏名	担任
校長	豊田 菊枝	
教頭	岡 迫 孝和	
教諭	池田 展代	1年
同	近江 浩美 (金子真弓)	2年
同	清水 学	3年
同	井上 英樹	4年
同	小野 昌徳	5年
同	山 徳 順子	6年
養護教諭	大 枝 節 恵	
主 事	末 成 和 恵	
栄 養 士	山 中 瞳	

福川学校給食センター (3名)

TEL 52-0228

職名	氏名
所長(兼)	豊田 菊枝
給食調理員	佐々木 美雪
同	藤原 瞳

紫福小学校 (13名)

TEL 53-0011

FAX 53-0066

給食調理場

TEL 53-0134

職名	氏名	担任
校長	高 木 節 生	
教頭	岡 本 和 子	
教諭	田 中 康 子	1年
同	戸 倉 隆 司	2年
同	須 郷 邦 彦	3・4年
同	末 益 実	5年
同	草 野 琴 江	6年

同 教員補助要員 養護教諭 主事 給食調理員 同	長 嶺 美 智 代 藤 野 と も 枝 岡 由 美 子 上 領 由 紀 子 藤 山 弘 美 砂 川 幸 江	なかよし
-----------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	------

福栄中学校

(13名)

TEL 52-0004

FAX 52-0465

職 名	氏 名	担 任
校 長	永 光 進	
教 頭	椋 民 夫	
教 頭	能 野 祐 司	長期研修
教 諭	石 津 満 枝	1 年
同	大 和 江 智 宏	1年副
同	新 谷 雅 宣	2 年
同	大 田 耕 嗣	2年副
同	曲 浩 範	3 年
同	上 原 孝 明	3年副
同	岡 村 正 志	3年副
非常勤講師	井 原 信 子	
養護教諭	中 原 智 恵 子	
事務主任	齊 藤 美 恵 子	

平成 1 5 年 度
教 育 指 導 計 画



福栄村立紫福小学校

TEL 0524-53-0011
FAX 0524-53-0065

TEL 52-0011
FAX 52-0065
TEL 52-0134

年 級	主 任	副 任	主 任
年 1	木 高	岡 田	同
年 2	中 田	同	同
年 3	同	同	同
年 4	同	同	同
年 5	同	同	同
年 6	同	同	同

平成 1 6 年 度

教育指導計画



福栄村立紫福小学校

〒758-0501

阿武郡福栄村大字紫福字畑3327

TEL 0838-53-0011

FAX 0838-53-0066

紫福小学校教育計画

1 学校教育目標

健全な心と体そして自ら学びとる意欲と力を持ち、人間性豊かで、未来の社会に主体的に対応できるたくましい実践力のある紫福っ子の育成

(1) めざす児童像

- ① 自ら学ぶ子ども・・・『知』
 - ・ 切磋琢磨し学習を深め合う子
 - ・ よく考え、工夫する子
 - ・ 進んで学習に取り組む子
- ② 認め合い、励まし合う子ども・・・『徳・情』（今年度の重点項目）
 - ・ 責任をもち、人に迷惑をかけない子
 - ・ きまりを守り、礼儀正しい子
 - ・ 人のいたみがわかり、思いやりのある子
- ③ 明るく元気な子ども・・・『体』
 - ・ 進んで働く子
 - ・ つらくとも最後までがんばりぬく子
 - ・ 健康や安全に気をつけ、進んで体を鍛える子

注) ②の太字は、今年度の重点化項目

(学年毎の発達段階・実情に合わせて下位目標を決め指導に当たる)

(2) 経営の方針

- ① 生きる力(やる気・自立(律)心・実践力)の育成
 - ・ 学校教育を生涯教育の一環ととらえ、自ら学ぶ意欲や主体的に学ぶ力及び自らを律しつつ実践できるたくましい力の育成を図る。
 - ・ 児童一人一人の能力や適性を十分考慮し、基礎学力や生活上必要な習慣や技能を身につけさせ自立への基礎を培う。
- ② 確かな学びの力の習得
 - ・ 生涯学習を志向した学び方を身につけさせ、基礎・基本の指導の徹底を図る。
 - ・ 基礎的な知識・技能を確実に習得させるとともに、主体的な問題解決能力の育成を図る。
 - ・ 自ら学びとろうとする意欲や態度を培い、自己実現を図っていく自己学習(教育)力を高める。
- ③ 三つ(元気、感謝、夢・知恵)のいっばいの学校経営
 - ・ 《元気：声出せ》 生涯を通じて運動を実践できる基礎体力の向上を図るとともに、健康で安全な生活を営むことができる能力や態度の基礎を培う。
 - ・ 《感謝：汗出せ》 勤労体験学習、地域の人や自然とのふれあい活動等を通して、感動・感謝する心を培うとともに、郷土を愛する心豊かな児童の育成に努める。

・《夢・知恵：知恵を出せ》 家庭と協力して一人一人に夢や希望をもたせ、その実現につながるような学校生活の充実を図るとともに、善悪の適切な判断ができ、よく考え工夫して物事に取り組む児童の育成を図る。

④ 研修の充実

- ・ 全教職員の積極的な協力体制の中で研修を深め、教育目標達成及び研究主題の解明のための具体的な方策の設定・実践・評価と指導を行うとともに、その改善に努める。
- ・ 指導に生きる評価の実践的な取組みと教師の適切な支援の在り方を追求する。

2 本年度の努力指導目標

全教職員が『和』を大切にして共通理解・共同実践に努め、一人ひとりが創造性を生かしながら意欲と情熱をもって21世紀にふさわしい日々の教育実践に当たる。

(1) 学級経営

- ・ 一人ひとりを大切にするとともに、お互いを認め合い、励まし合い、仲間とともに学び高まる学級集団をつくる。
- ・ 意欲を起こさせる教育環境(教室環境)の整備に努める。
- ・ 生活日記指導の全校的実施と、日々の子どものきめ細やかな生活態度の観察を通して児童理解を図り、それを指導に生かすとともに、教師と子どものよりよい人間関係をつくる中で向上していく学級づくりに努める。

(2) 学習指導

- ・ 児童が主体者である授業(分かる授業)の創造を図り、活気ある学習集団づくりをめざす。
- ・ 一人一人の子どもの実態をつかみ、個に応じた支援をするなどきめ細やかな指導に心がける。
- ・ 予習・復習・ノートの使い方などの学習の仕方を身につけさせ、基礎・基本の徹底を図るとともに確かな学びの力を十分習得させる。

(3) 生徒指導

- ・ 望ましい集団づくりの中で基本的な生活習慣を身につけさせる。
- ・ 家庭や地域との連携により地域ぐるみの生活(生徒)指導を強化する。
- ・ 人権尊重の立場に立った道徳教育及び性教育の推進を図る。
- ・ 語りかけ週間の充実を努め、児童の学校生活への円滑な適応を図る。

(4) 進路指導

- ・ 将来に対する夢や希望をもたせ、体験学習等による望ましい勤労観・職業観の育成を図る。

(5) 道徳教育

- ・ 日常生活上の課題をできるだけ素材に取り入れた「道徳の時間」を展開し、その充実・深化を図り、実践力に結びつくようにする。
- ・ 感動・勤労体験を通して豊かな感性・道徳性を高める。
- ・ 「道徳の時間」のみならず、あらゆる教育活動・場を通して人としての豊かな心の耕しを図るとともに、社会的規範意識の醸成に努める。

(6) 人権(同和)教育

- ・ あらゆる教育活動を通して人権感覚豊かな児童を育成する。
- ・ 一人ひとりの願いやよさが生きる集団活動を工夫する。

- ・ 家庭・地域との連携により人権尊重の精神を培う。

(7) 体育・健康教育

- ・ 健全な心と体を人間形成の基盤をなすものにとらえ、基礎体力の向上を図る。
- ・ 体育・スポーツに親しみ進んで体力づくりに取り組む子を育てる。
- ・ 健康・安全の自己管理ができるよう主体的に健康増進に取り組む態度を養う。

(8) 安全教育

- ・ 自他の生命を尊重し、安全な生活を営む態度・能力を育成する。
- ・ 交通安全への意識を高め、適切な登下校の仕方ができるようにする。

(9) 特別活動

- ・ 一人ひとりの自主的・自発的な活動が展開されるような学級活動を工夫する。
- ・ 子どもの自主性・創造性を引き出す指導の強化を図る。
- ・ 「認め合い、励まし合い、高め合う」(切磋琢磨する) 集団づくりを推進する。

(10) 特別支援教育

- ・ 障害をもつ子の教育を全校共通の課題として理解し、人間尊重の精神の涵養を図る。
- ・ 孤立・閉鎖的にならないよう、親学級と一体化の中で、認め合い支え合う指導を行う。
- ・ 校内就学指導体制の確立による児童の実態把握と適性就学指導を推進する。
- ・ ノーマライゼーションの意識醸成とともに、ハンデをもつ子の将来の自立を目指した指導・支援を行うよう努める。

(11) へき地・複式教育

- ・ 小規模・複式学級の特性を生かした教育活動の推進を図るとともに、一人ひとりの個性を尊重しそれを生かし伸ばす指導に努める。
- ・ 複式学級における学習指導の工夫・充実に努める。

(12) 環境・勤労生産教育

- ・ 身の回りの環境事象に興味関心をもち、意欲的にかかわっていく児童を育成する。
- ・ 紫福ならではの固有の環境・教育条件を生かし、家庭・地域の協力を得ながら、
『ふれあい学校田』での体験活動を中核にして「ふるさとを愛する心」をもつ児童の育成に努める。
- ・ 三働(静働・協働・感謝働)による清掃活動の充実に努める。
- ・ 学級園花壇等の充実に努め、花いっぱい、明るい環境づくりに努める。
- ・ 「緑の少年隊」による活動等を通して、緑化活動や愛鳥保護活動のいっそうの推進と充実に努め、よりよい環境づくりや環境保全に進んで取り組む児童を育てよう努める。

(13) 情報(視聴覚)教育

- ・ コンピューター等の機器を利用した情報活用能力の向上を図る。(児童及び職員)
- ・ パソコン活用の研修を行い、情報機器操作能力の向上を図る。

(14) 国際理解教育

- ・ ALTの活用により、英語に親しむ学習活動を進め、異文化に対する関心を高めたり尊重したりする態度を育てる。
- ・ コミュニケーション能力の向上をめざすとともに、自国の伝統文化に対する理解を深める。

(15) 図書館教育

- ・ 読書や学習情報検索のセンターとして活用を図り、自ら学ぶ力や生涯にわたって読書に親しむ

態度を養う。

- ・ 読ませたい良書の紹介と読書の勧めを推進するとともに、朝の読書時間の確保と充実に努め、豊かな心の耕しに努める。

(16) 福祉教育

- ・ 身近な社会の営みの理解や奉仕活動等の具体的な実践を通して、高齢者・弱者等と『共に生きる』心など、偏見や差別のない人権に根ざした共生と平等の思いやりの心を培う。
- ・ 特養紫福園や紫福保育園、シルバー学院とのふれあい交流をいっそう推進する。

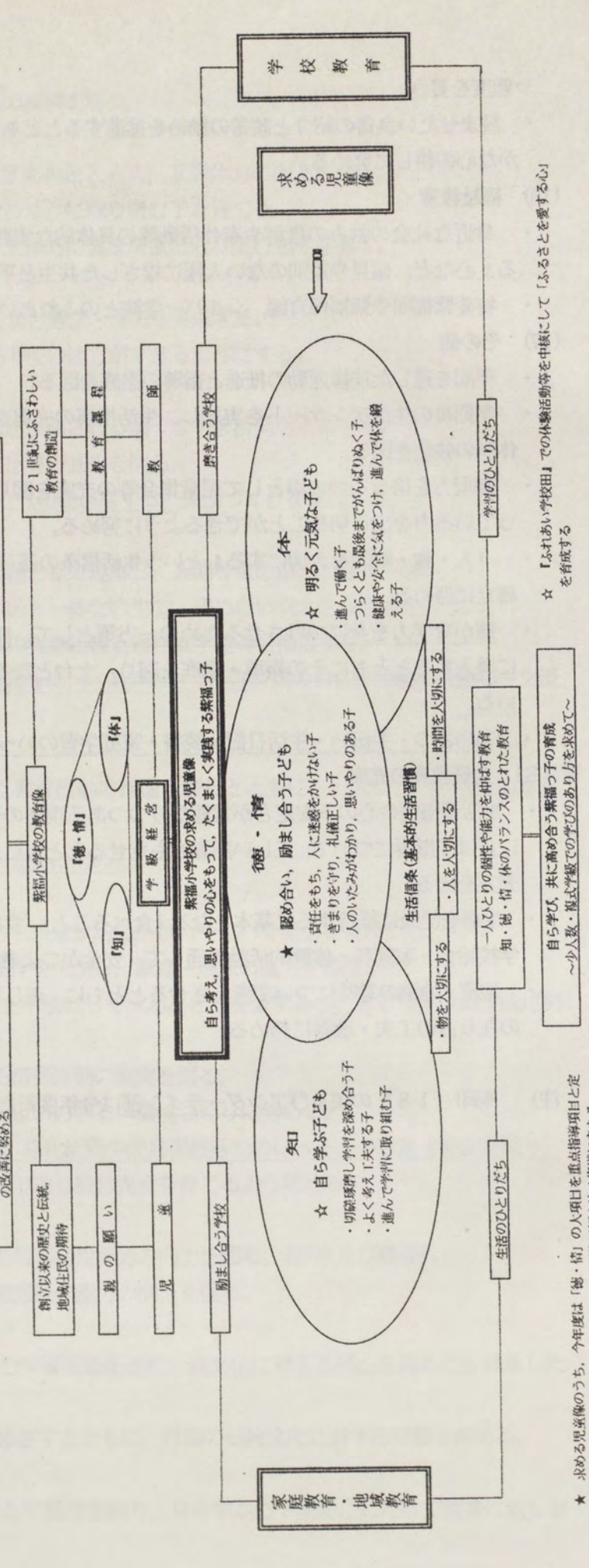
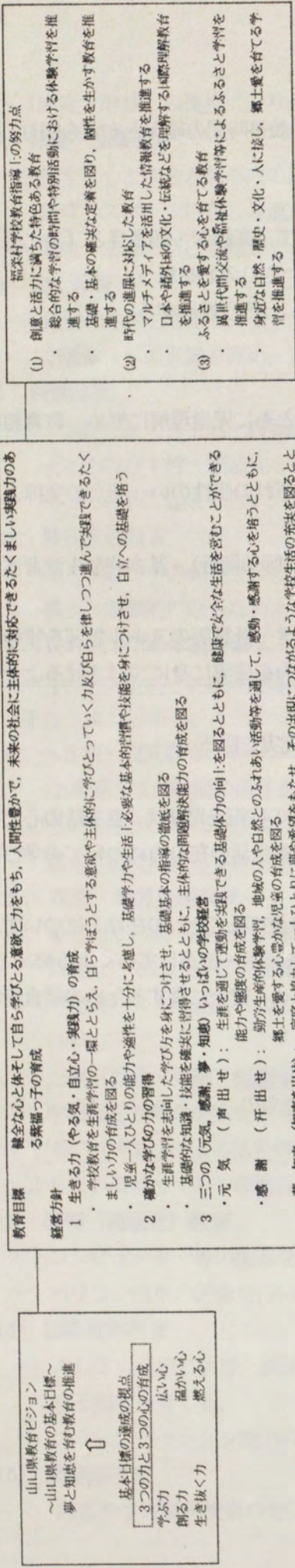
(17) その他

- ・ 年間を通した挨拶運動の推進と指導の徹底を図る。
- ・ 学期毎の生活アンケートを実施し、生活指導の充実に努めるとともに児童理解に努め、教育相談体制の強化を図る。
- ・ 表現力を培う一つの場として児童集会等の充実に努め、それぞれの個性のいっそうの発揮と持っている力を出し切ることができるように努める。
- ・ 『人・物・時間を大切にする』という生活信条の基(職員も:師弟同行)、基本的な生活習慣の確立に努める。
- ・ 確かな学力を身につけさせるための一方策として、読み・書き・計算等のスキル学習を積極的に導入するとともにその指導・徹底を図り、土台となる基礎学力を確実に身につけさせるよう努める。
- ・ あいさつ・手伝い・生活日記・読書・家庭学習のいっそうの充実に努める。

※(18) 食農教育の充実

- ・ 生活習慣病や心の不安定さが常態なりつつある現在の子どもの状況や食生活の心と体に及ぼす影響について、正しい認識をもたせるとともに、適切な食生活の在り方についての学びの充実に努める。
- ・ 生命を健康に維持するに基本となる「食べること」「食材を作り育てること」の在り方について、学校給食・家庭科・体験的活動等を通して、安全かつよき食文化を継承・創造していくよう努める。
- ・ 地産・地消の意味について考えさせるとともに、正しく・楽しく・安全に食するための給食指導の在り方の工夫・改善に努める。

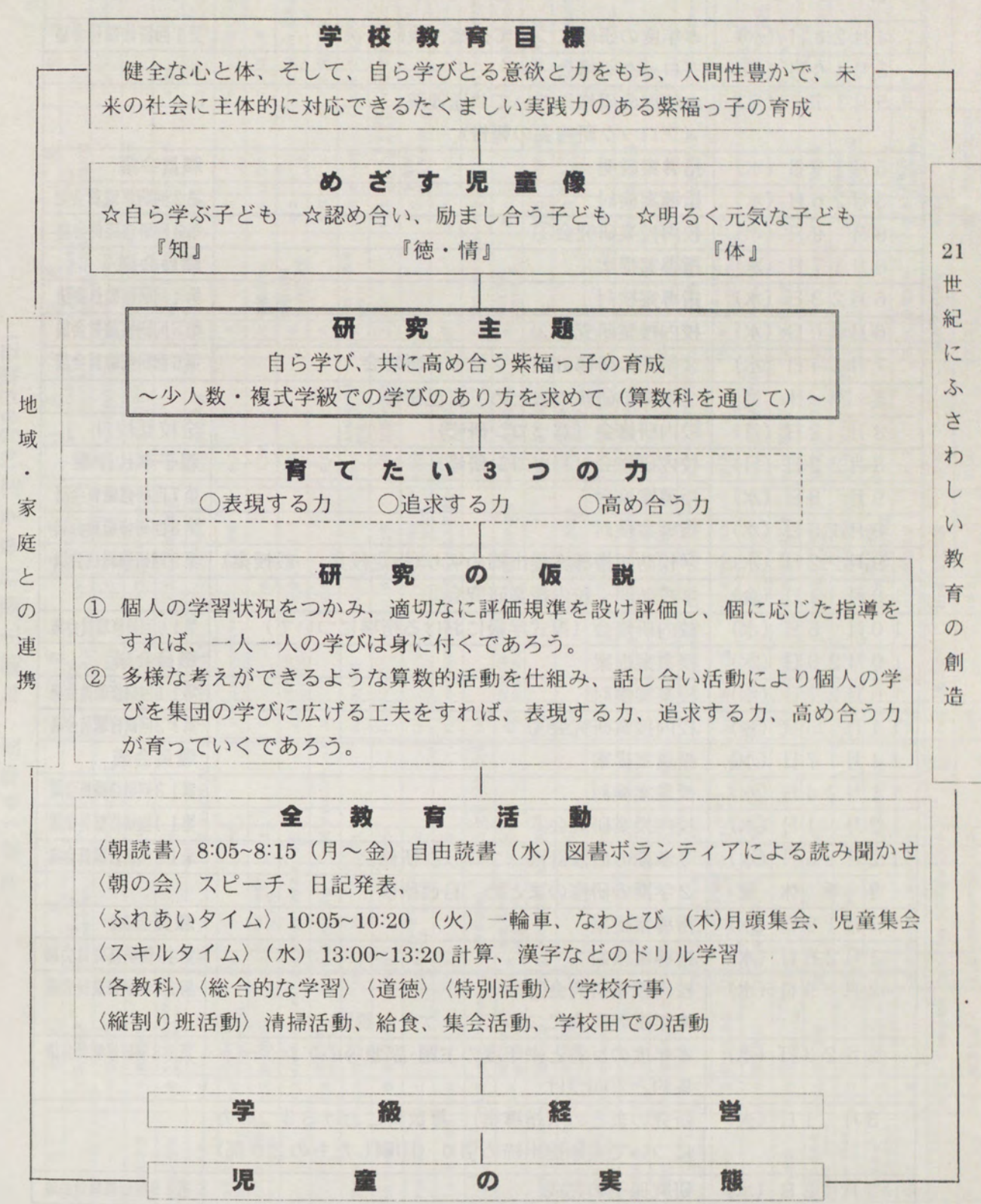
注) ※印(18)の項及びアンダーライン部は今年度新たに加えたもの。



★ 求める児童像のうち、今年度は「徳・情」の人項目を重点指導項目と定め、各学年の発達段階・実状に合わせて下位目標を定め指導にあたる

☆ 【ふれあい学校田】での体験活動等を中核にして「ふるさとを愛する心」を育成する

3 研究主題・全体構造図



学校教育目標
健全な心と体、そして、自ら学びとる意欲と力を持ち、人間性豊かで、未来の社会に主体的に対応できるたくましい実践力のある紫福っ子の育成

めざす児童像
☆自ら学ぶ子ども 『知』 ☆認め合い、励まし合う子ども 『徳・情』 ☆明るく元気な子ども 『体』

研究主題
自ら学び、共に高め合う紫福っ子の育成
～少人数・複式学級での学びのあり方を求めて（算数科を通して）～

育てたい3つの力
○表現する力 ○追求する力 ○高め合う力

研究の仮説

- ① 個人の学習状況をつかみ、適切に評価規準を設け評価し、個に応じた指導をすれば、一人一人の学びは身に付くであろう。
- ② 多様な考えができるような算数的活動を仕組み、話し合い活動により個人の学びを集団の学びに広げる工夫をすれば、表現する力、追求する力、高め合う力が育っていくであろう。

全教育活動

〈朝読書〉 8:05~8:15 (月~金) 自由読書 (水) 図書ボランティアによる読み聞かせ
 〈朝の会〉 スピーチ、日記発表、
 〈ふれあいタイム〉 10:05~10:20 (火) 一輪車、なわとび (木) 月頭集会、児童集会
 〈スキルタイム〉 (水) 13:00~13:20 計算、漢字などのドリル学習
 〈各教科〉 〈総合的な学習〉 〈道徳〉 〈特別活動〉 〈学校行事〉
 〈縦割り班活動〉 清掃活動、給食、集会活動、学校田での活動

学 級 経 営
児 童 の 実 態

21世紀にふさわしい教育の創造

4 年間計画

日 ち	研 修 内 容	備 考
4月28日(水)	本年度の研修について提案、検討、決定	第1回研修職員会議
5月10日(月)	ブロック研修会	
5月17日(月)	本年度の研修について共通理解 (ブロック研修会の報告)	
5月19日(水)	指導案説明	職員会議
5月26日(水)	指導案検討	第2回研修職員会議
6月9日(水)	校内授業研究会①	第3回研修職員会議
6月17日(水)	指導案提案	職員会議
6月23日(水)	指導案検討	第4回研修職員会議
6月30日(水)	校内授業研究会②	第5回研修職員会議
7月14日(水)	2学期の研修計画 ブロック研修会	第6回研修職員会議
夏季休業	1学期の研修のまとめ 自己研修	
8月2日(月)	校内研修会(パソコン研修)	全校登校日
8月22日(日)	校内研修会(パソコン研修)	親子奉仕作業
9月8日(水)	指導案検討	第7回研修職員会議
9月15日(水)	指導案検討	第8回研修職員会議
9月22日(水)	学校訪問指導案提出締め切り(指定授業、一般授業)	第9回研修職員会議
10月1日(金)	学校訪問 校内授業研究会③	
10月6日(水)	校内研修会(複式学級における指導について)	第10回研修職員会議
10月20日(水)	授業案提案	職員会議
10月27日(水)	授業案検討	第11回研修職員会議
11月5日(金)	校内授業研究会④	第12回研修職員会議
11月17日(水)	授業案提案	職員会議
11月24日(水)	授業案検討	第13回研修職員会議
12月1日(水)	校内授業研究会⑤	第14回研修職員会議
12月15日(水)	3学期の研修計画 ブロック研修会	第15回研修職員会議
冬季休業	2学期の研修のまとめ 自己研修	
1月19日(水)	指導案提案	職員会議
1月26日(水)	指導案検討	第16回研修職員会議
2月9日(水)	校内授業研究会⑥ 本年度の研究についてアンケート説明	第17回研修職員会議
2月23日(水)	本年度の反省と来年度の主題・副題等のアンケート 集約と方向づけ	第18回研修職員会議
3月1日(火)	研究のまとめ(指導案)、算数科における3つの力 について実態提出締め切り(印刷したもの20部)	
3月2日(水)	研究冊子の完成	第19回研修職員会議

平成16年度年間主要行事予定(4月8日現在)

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1木	給食交付式	1土	安全点検	1火	安全点検	1水	安全点検	1日	全校登校日	1日	給食開始	1金	学校訪問	1月	学校訪問	1水	校内授業研究会①	1土	安全点検	1火	安全点検	1火	安全点検
2金	新任式(職員)	2日	修学旅行	2水	修学旅行	2木	修学旅行	2日	全校登校日	2火	給食開始	2土	学校訪問	2月	学校訪問	2木	校内授業研究会②	2日	安全点検	2水	安全点検	2水	安全点検
3土	企画委員会	3月	修学旅行	3木	修学旅行	3金	修学旅行	3火	全校登校日	3水	給食開始	3日	学校訪問	3水	学校訪問	3金	校内授業研究会③	3月	安全点検	3木	安全点検	3木	安全点検
4日		4火	憲法記念日	4金	修学旅行	4土	修学旅行	4水	全校登校日	4木	給食開始	4日	学校訪問	4木	学校訪問	4土	校内授業研究会④	4火	安全点検	4金	安全点検	4金	安全点検
5月	村小・中校集約	5水	こどもの日	5土	修学旅行	5日	修学旅行	5木	全校登校日	5金	給食開始	5火	学校訪問	5金	学校訪問	5日	校内授業研究会⑤	5水	安全点検	5木	安全点検	5土	安全点検
6火		6木	安全点検	6日	修学旅行	6月	修学旅行	6金	全校登校日	6土	給食開始	6日	学校訪問	6土	学校訪問	6月	校内授業研究会⑥	6木	安全点検	6金	安全点検	6日	安全点検
7水	職員会議	7金	心電図血液検査	7月	修学旅行	7土	修学旅行	7火	全校登校日	7水	給食開始	7日	学校訪問	7金	学校訪問	7月	校内授業研究会⑦	7金	安全点検	7木	安全点検	7日	安全点検
8木	職員会議	8土	職員会議	8火	修学旅行	8水	修学旅行	8木	全校登校日	8金	給食開始	8日	学校訪問	8土	学校訪問	8月	校内授業研究会⑧	8土	安全点検	8火	安全点検	8日	安全点検
9金	職員会議	9日	職員会議	9水	修学旅行	9木	修学旅行	9金	全校登校日	9土	給食開始	9日	学校訪問	9土	学校訪問	9月	校内授業研究会⑨	9日	安全点検	9火	安全点検	9日	安全点検
10土		10月	貯金日	10火	修学旅行	10水	修学旅行	10木	全校登校日	10金	給食開始	10日	学校訪問	10土	学校訪問	10月	校内授業研究会⑩	10月	安全点検	10火	安全点検	10日	安全点検
11日		11火	5年バス遠足	11水	修学旅行	11木	修学旅行	11土	全校登校日	11日	給食開始	11日	学校訪問	11日	学校訪問	11月	校内授業研究会⑪	11火	安全点検	11水	安全点検	11日	安全点検
12月		12月	阿西小研修会	12土	修学旅行	12火	修学旅行	12水	全校登校日	12日	給食開始	12日	学校訪問	12日	学校訪問	12月	校内授業研究会⑫	12水	安全点検	12木	安全点検	12日	安全点検
13火		13木	1~4年バス遠足	13金	修学旅行	13土	修学旅行	13日	全校登校日	13日	給食開始	13日	学校訪問	13日	学校訪問	13月	校内授業研究会⑬	13木	安全点検	13火	安全点検	13日	安全点検
14水		14金	1~4年バス遠足	14土	修学旅行	14日	修学旅行	14日	全校登校日	14日	給食開始	14日	学校訪問	14日	学校訪問	14月	校内授業研究会⑭	14日	安全点検	14火	安全点検	14日	安全点検
15木		15土	阿西小研修会	15火	修学旅行	15水	修学旅行	15木	全校登校日	15日	給食開始	15日	学校訪問	15日	学校訪問	15月	校内授業研究会⑮	15火	安全点検	15水	安全点検	15日	安全点検
16金		16日	阿西小研修会	16火	修学旅行	16水	修学旅行	16木	全校登校日	16日	給食開始	16日	学校訪問	16日	学校訪問	16月	校内授業研究会⑯	16火	安全点検	16水	安全点検	16日	安全点検
17土		17日	阿西小研修会	17火	修学旅行	17水	修学旅行	17木	全校登校日	17日	給食開始	17日	学校訪問	17日	学校訪問	17月	校内授業研究会⑰	17火	安全点検	17水	安全点検	17日	安全点検
18日		18金	阿西小研修会	18土	修学旅行	18日	修学旅行	18日	全校登校日	18日	給食開始	18日	学校訪問	18日	学校訪問	18月	校内授業研究会⑱	18火	安全点検	18水	安全点検	18日	安全点検
19月		19土	阿西小研修会	19日	修学旅行	19月	修学旅行	19日	全校登校日	19日	給食開始	19日	学校訪問	19日	学校訪問	19月	校内授業研究会⑲	19火	安全点検	19水	安全点検	19日	安全点検
20火		20日	阿西小研修会	20水	修学旅行	20日	修学旅行	20日	全校登校日	20日	給食開始	20日	学校訪問	20日	学校訪問	20月	校内授業研究会⑳	20火	安全点検	20水	安全点検	20日	安全点検
21水		21月	阿西小研修会	21火	修学旅行	21日	修学旅行	21日	全校登校日	21日	給食開始	21日	学校訪問	21日	学校訪問	21月	校内授業研究会㉑	21火	安全点検	21水	安全点検	21日	安全点検
22木		22日	阿西小研修会	22水	修学旅行	22日	修学旅行	22日	全校登校日	22日	給食開始	22日	学校訪問	22日	学校訪問	22月	校内授業研究会㉒	22火	安全点検	22水	安全点検	22日	安全点検
23金		23日	阿西小研修会	23火	修学旅行	23日	修学旅行	23日	全校登校日	23日	給食開始	23日	学校訪問	23日	学校訪問	23月	校内授業研究会㉓	23火	安全点検	23水	安全点検	23日	安全点検
24土		24日	阿西小研修会	24火	修学旅行	24日	修学旅行	24日	全校登校日	24日	給食開始	24日	学校訪問	24日	学校訪問	24月	校内授業研究会㉔	24火	安全点検	24水	安全点検	24日	安全点検
25日		25日	阿西小研修会	25火	修学旅行	25日	修学旅行	25日	全校登校日	25日	給食開始	25日	学校訪問	25日	学校訪問	25月	校内授業研究会㉕	25火	安全点検	25水	安全点検	25日	安全点検
26月		26水	阿西小研修会	26火	修学旅行	26日	修学旅行	26日	全校登校日	26日	給食開始	26日	学校訪問	26日	学校訪問	26月	校内授業研究会㉖	26火	安全点検	26水	安全点検	26日	安全点検
27火		27日	阿西小研修会	27火	修学旅行	27日	修学旅行	27日	全校登校日	27日	給食開始	27日	学校訪問	27日	学校訪問	27月	校内授業研究会㉗	27火	安全点検	27水	安全点検	27日	安全点検
28水		28日	阿西小研修会	28火	修学旅行	28日	修学旅行	28日	全校登校日	28日	給食開始	28日	学校訪問	28日	学校訪問	28月	校内授業研究会㉘	28火	安全点検	28水	安全点検	28日	安全点検
29木		29日	阿西小研修会	29火	修学旅行	29日	修学旅行	29日	全校登校日	29日	給食開始	29日	学校訪問	29日	学校訪問	29月	校内授業研究会㉙	29火	安全点検	29水	安全点検	29日	安全点検
30金		30日	阿西小研修会	30火	修学旅行	30日	修学旅行	30日	全校登校日	30日	給食開始	30日	学校訪問	30日	学校訪問	30月	校内授業研究会㉚	30火	安全点検	30水	安全点検	30日	安全点検
31月		31日	阿西小研修会	31火	修学旅行	31日	修学旅行	31日	全校登校日	31日	給食開始	31日	学校訪問	31日	学校訪問	31月	校内授業研究会㉛	31火	安全点検	31水	安全点検	31日	安全点検

子ども議会

*第1回避難訓練

6 教育課程編成表等

1 平成16年度の曜日別授業日数

	日	月	火	水	木	金	土	月の合計	学期
4		3	3	3	3	4		16	6 9
5		4	3	3	4	4		18	
6	1	3	5	5	4	4		22	
7		2	3	2	3	3		13	
9	1	3	4	5	5	3		21	7 8
10		3	4	4	4	5		20	
11		5	4	3	3	4	1	20	
12		3	3	4	3	4		17	
1		3	3	3	3	3		15	5 2
2		4	4	4	4	3		19	
3		2 (2)	4 (3)	4 (3)	4 (3)	4 (3)		18 (14)	
1~5年	2	3 5	4 0	4 0	4 0	4 1	1	19 9	
6年	2	3 5	3 9	3 9	3 9	4 0	1	19 5	年間

2 曜日別授業時数と年間授業時数

	日	月	火	水	木	金	土	年間最大授業時間 (欠課)
1	5×2	5×35	5×40	4×40	4×40	5×41	4×1	9 1 4 (27)
	1 0	1 7 5	2 0 0	1 6 0	1 6 0	2 0 5	4	<u>8 8 7</u>
2	5×2	5×35	5×40	4×40	5×40	5×41	5×1	9 5 5 (28)
	1 0	1 7 5	2 0 0	1 6 0	2 0 0	2 0 5	5	<u>9 2 7</u>
3	5×2	5×35	6×40	4×40	5×40	6×41	5×1	1 0 3 7 (38)
	1 0	1 7 5	2 4 0	1 6 0	2 0 0	2 4 6	5	<u>9 9 9</u>
4	6×2	6×35	6×40	4×40	6×40	6×41	6×1	1 1 1 4 (42)
	1 2	2 1 0	2 4 0	1 6 0	2 4 0	2 4 6	6	<u>1 0 7 2</u>
5	6×2	6×35	6×40	4×40	6×40	6×41	6×1	1 1 1 4 (42)
	1 2	2 1 0	2 4 0	1 6 0	2 4 0	2 4 6	6	<u>1 0 7 2</u>
6	6×2	6×35	6×39	4×39	6×39	6×40	6×1	1 1 0 2 (33)
	1 2	2 1 0	2 3 4	1 5 6	2 4 4	2 4 0	6	<u>1 0 6 9</u>

3 各学年 欠課予定時数

月	行事名等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
4	着任式・始業式・入学式(木)	0	2	2	3	3	3
	一年生入学後2週間(金・月・火)	3	0	0	0	0	0
	参観日・総会(金)	0	0	1	1	1	1
	家庭訪問 2日間(月・火)	2	2	3	4	4	4
5							
6							
7	学期末事務(火・木)	1	2	3	4	4	4
	学期末保護者会(金)	3	3	4	4	4	4
	終業式(火)	2	2	3	3	3	3
1学期計		11	11	16	19	19	19
9	始業式(水)	1	1	1	1	1	1
10	2村陸上記録会(水)	1	1	1	+2	+2	+2
11							
12	学期末事務(月・火)	2	2	3	4	4	4
	学期末保護者会(水)	2	2	2	2	2	2
	終業式(金)	2	2	3	3	3	3
2学期計		8	8	10	8	8	8
1	始業式(火)	2	2	2	3	3	3
	参観日(金)	0	0	1	1	1	1
2							
3	卒業式(金)	1	1	2	2	2	2
	学期末事務(火)	1	1	2	2	2	0
	学年末保護者会(木)	2	3	3	4	4	0
	修了式(金)	2	2	3	3	3	0
3学期計		8	9	12	15	15	6
合計		27	28	38	42	42	33

4 日課表

1年-23時間

	月	火	水	木	金
	読朝・読書	読書	読み聞かせ	読書	読朝・読書
1校時	○	○	○	○	○
2校時	○	○	○	○	○
3校時	○	○	○	○	○
4校時	○	○	○	○	○
5校時	○	○	教-スキル		○
6校時					

2年-24時間

	月	火	水	木	金
	読朝・読書	読書	読み聞かせ	読書	読朝・読書
1校時	○	○	○	○	○
2校時	○	○	○	○	○
3校時	○	○	○	○	○
4校時	○	○	○	○	○
5校時	○	○	教-スキル	○	○
6校時					

3年-26時間

	月	火	水	木	金
	読朝・読書	読書	読み聞かせ	読書	読朝・読書
1校時	○	○	○	○	○
2校時	○	○	○	○	○
3校時	○	○	○	○	○
4校時	○	○	○	○	○
5校時	○	○	教-スキル	○	○
6校時		○			○

4年-28時間

	月	火	水	木	金
	読朝・読書	読書	読み聞かせ	読書	読朝・読書
1校時	○	○	○	○	○
2校時	○	○	○	○	○
3校時	○	○	○	○	○
4校時	○	○	○	○	○
5校時	○	○	教-スキル	○	○
6校時	○	○		委代代	○

5年-28時間

	月	火	水	木	金
	読朝・読書	読書	読み聞かせ	読書	読朝・読書
1校時	○	○	○	○	○
2校時	○	○	○	○	○
3校時	○	○	○	○	○
4校時	○	○	○	○	○
5校時	○	○	教-スキル	○	○
6校時	○	○		委代代	○

6年-28時間

	月	火	水	木	金
	読朝・読書	読書	読み聞かせ	読書	読朝・読書
1校時	○	○	○	○	○
2校時	○	○	○	○	○
3校時	○	○	○	○	○
4校時	○	○	○	○	○
5校時	○	○	教-スキル	○	○
6校時	○	○		委代代	○

5 学校行事・集会活動・学校田関係の活動

	儀式的	学芸的	健康安全体育	遠足宿泊的	勤労生産奉仕	集会活動	学校田		
4月	着任式 始業式 入学式	1 1	身体測定	1	秋の収穫祭 1・2・3年 4・5・6年	1年生を 迎える会 準備	1 1		
5月			(内科・歯科) 検診 スポーツ テスト	1 2	遠足一 1・2・3年 4・5年 6年		もみまき (5年) 田んぼで運動 田植え	1 1 2	
6月		公演	交通安全 避難訓練	2 1	修学旅行	親子作業 プール清掃 花壇土作り 苗植え	1 2 1 1	かかし作り	2
7月	終業式	1				大掃除	1	七夕集会 準備	1 1
9月	始業式	1		運動会 1~2年 3~6年	5 6	大掃除 会場設営 運動会後始末	1 2 1		
10月		巡回ふれ あい公演	陸上記録会 4~6年	3 2	宿泊活動 ふれあい遠足 1・2年 3・4・6年			稲刈り (1-2年) (3-6年) 脱穀 (1・2年) (3・6年)	1 2 1 2
11月			避難訓練	1		花壇土作り 苗植え	1 1	収穫祭準備 収穫祭	3 4
12月	終業式	1	持久走大会	1		大掃除	1		
1月	始業式	1	お茶の会	1		大掃除	1	年始め集会	1
2月			なわとび大会	1					
3月	予式 卒業式 修了式	2 2 1				式場設営 大掃除	1 2	6年生を送る会 準備	2 1
合計	1年 2年 3年 4年 5年 6年	10 11 11 11 11 10	5 5 5 5 5 5	15 15 16 19 19 19	10 10 11 12 18 16	21 21 22 23 23 23	8 8 8 8 8 8	15 15 17 17 18 17	

7 教科等時間配当（時間数）及び生活時程表

平成16年度 教育課程編成表

領域		1年	2年	3年	4年	5年	6年
教科	国語	272	280	235	235	180	175
	社会			70	85	90	100
	算数	114	155	150	150	150	150
	理科			70	90	95	95
	生活	102	105				
	音楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家庭					60	55
	体育	90	90	90	90	90	90
小計①		714	770	735	770	765	765
道徳②		34	35	35	35	35	35
特活	学級活動③	34	35	35	35	35	35
	委員会クラブ代表委員会⑤				35	35	35
総合	学校田	(15)	(15)	17	17	18	17
	ALT	(10)	(10)	10	10	10	10
	学級			78	78	82	83
	小計④	(25)	(25)	105	105	110	110
①+②+③+④合計⑥		782	840	910	945	945	945
学校行事	儀式的	10	11	11	11	11	10
	学芸的	5	5	5	5	5	5
	健康安全・体育的	15	15	16	19	19	19
	遠足・集団宿泊	10	10	11	12	18	16
	勤労生産・奉仕的	21	21	21	22	22	21
	小計⑦	61	62	64	69	75	72
集会活動⑧		8	8	8	8	8	8
総合計時数⑤+⑥+⑦+⑧		851	910	982	1067	1071	1061
授業可能時数		887	927	999	1072	1072	1069
過不足		+36	+17	+17	+5	+1	+8

生活時程表

福栄村立紫福小学校

時刻	月	火	水	木	金
8:05	(職朝)		(職朝)		(職朝)
8:15	読書タイム				
8:25	学級朝の会・健康観察				
9:10	1校時				
9:20	準備				
10:05	2校時				
10:20	ふれあいタイム				
10:30	準備				
11:15	3校時				
11:25	準備				
12:10	4校時				
12:50	給食				
13:35	昼休み		13:00 スキルタイム 13:20	昼休み	
13:55	清掃		終会	清掃	
14:00	準備		13:30 下校	準備	
14:45	5校時		14:15～		
14:55	準備		職員会議	終会	準備
15:40	6校時			15:10～ 委員会 クラブ 代表委員会	終会
15:55	終会				
	下校			下校	

8 学級担任及び教科担任表

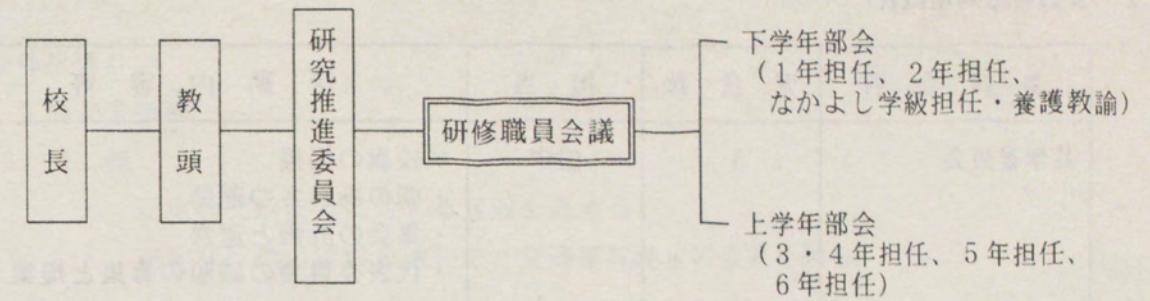
1 児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	なかよし (特別支援学級)	計
男子	1	6	2	1	3	4	2	19
女子	4	3	1	1	4	6	0	19
計	5	9	3	2	7	10	2	38

2 学級担任及び教科等担任

職名	氏名	担任	教科等担任 (校務分掌)
校長	高木 節生		校務全般統括
教頭	岡本 和子	家庭	総務
教諭	田中 康子	1年	図工 特別活動・情報教育
教諭	戸倉 隆司	2年	理科・生活 教務・交流教育・学籍統計
教諭	須郷 邦彦	3・4年	社会 福祉教育・へき地複式教育
教諭	末益 実	5年	体育・道徳 環境教育・保健体育
教諭	草野 琴江	6年	国語・算数 総合的な学習・国際理解教育 図書館教育・研修
教諭	長嶺 美智代	なかよし	音楽 人権教育・特別支援教育 生徒指導
教員補助要員	藤野 とも枝		複式及び特別支援学級T・T
養護教諭	岡 由美子		保健指導・給食指導・清掃指導
主事	上領 由起子		庶務会計・備品管理・購買
給食調理員	藤山 弘美		給食調理
給食調理員	砂川 幸江		給食調理

9 研修組織表



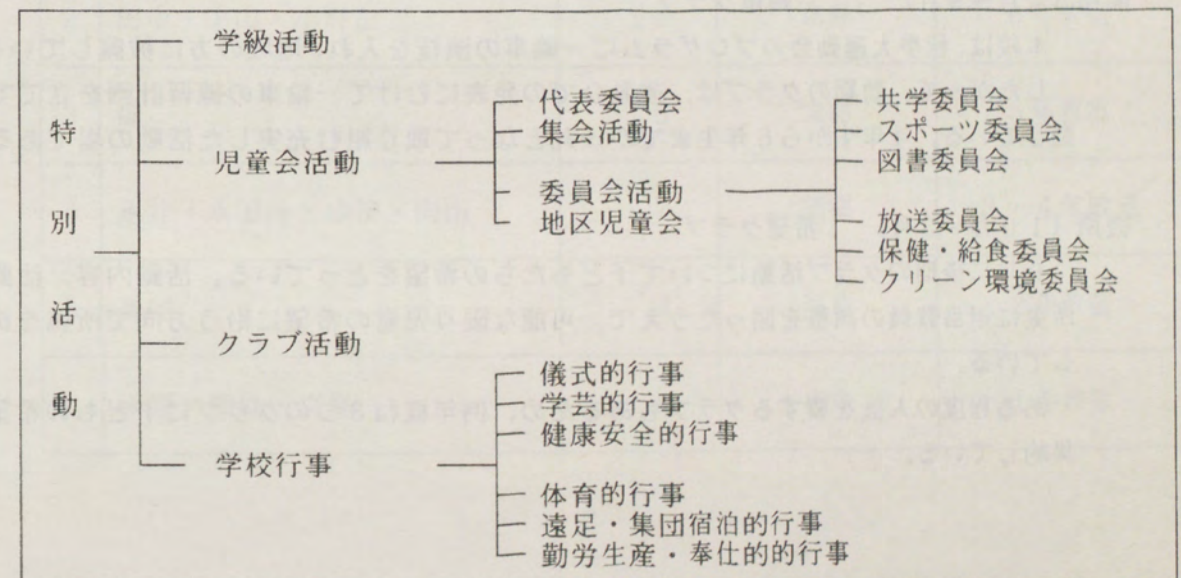
10 特別活動組織表

【重点目標】

- 特別活動の性格・内容を明確にし、年間指導計画の充実を図り、その実践化をめざす。
- 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸張を図るとともに、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

- 学級活動：意欲的に問題解決にあたる実践的な態度を育てる。
 - ・問題を見つける目を育て、話し合いにより自主的に問題を解決する実践力を養う。
 - ・時間的な弾力性を有効に活用しながら、指導内容の焦点化をめざし、効果的な運営を図る。
- 児童会活動：楽しい集会活動を創造する。
 - ・連帯感を高め、アイデアを活かした楽しい集会にする。
 - ・活力ある委員会活動を育てる。
 - ・成就感や責任感を体得する実践を通して、学校生活の充実を図る。
- クラブ活動：興味・関心のある活動を通して、個性の伸長や励まし合う仲間づくりをめざす。
 - ・所属するクラブ活動の内容をよく知らせ、主体性や連帯感を育てる。
- 学校行事：体験的な活動の一層の充実を図る。
 - ・自主的・自発的に参加することによって、学校生活に充実感を与え、自ら心身を働かせ主体的に生きようとする意欲を育てる。

1 特別活動全体構成



2 委員会活動組織表

委員会名	児童数	担当	活動内容等
共学委員会	5	田中	・校旗の掲揚 ・朝のあいさつ運動 ・集会の計画と運営 ・代表委員会の議題の募集と提案
放送委員会	3	長嶺	・学校放送の計画と運営 ・運動会のアナウンス
保健・給食委員会	3	岡	・ふれあい給食の計画・実施 ・歯磨きチェック ・ポスターづくり
クリーン環境委員会	4	末益・須郷	・学校田に関する活動 ・教材園・花壇などの環境美化活動 ・ウサギの飼育活動 ・農具倉庫や掃除用具の点検
スポーツ委員会	3	戸倉	・体育倉庫の整理、清掃 ・持久走大会の開閉会式進行 ・なわとび大会の計画と運営
図書委員会	3	草野	・本の貸出しと整理 ・1年生への読み聞かせ ・図書室の掃除

3 クラブ活動組織

前期（4月～9月）：一輪車クラブ

本校は、秋季大運動会のプログラムに一輪車の演技を入れ、地域の方に披露している。したがって、前期のクラブは、運動会での発表にむけて一輪車の練習計画を立てて活動している。4年生から6年生までが一丸となって取り組む充実した活動の場である。

後期（10月～3月）：希望クラブ

9月に後期のクラブ活動について子どもたちの希望をとっている。活動内容、活動場所更に担当教員の調整を図ったうえで、可能な限り児童の希望に沿う方向で所属を決定している。

ある程度の人数を要するクラブもあるため、例年概ね3つのクラブに子どもの希望を集約している。

1 1 校外指導組織担任表

1 校外指導計画

(1) 交通安全指導

○ 目標

- ・児童の交通安全に対する意識を高める。
- ・安全な行動の実践を通して、交通事故防止の徹底を図る。

〈年間を通しての指導内容〉

- ① 飛び出しの防止
- ② 交差点・横断時などでの安全確認
- ③ 自転車の安全な乗り方や正しい通行方法
- ④ 交通ルールやマナーの徹底

(2) 地区別児童会

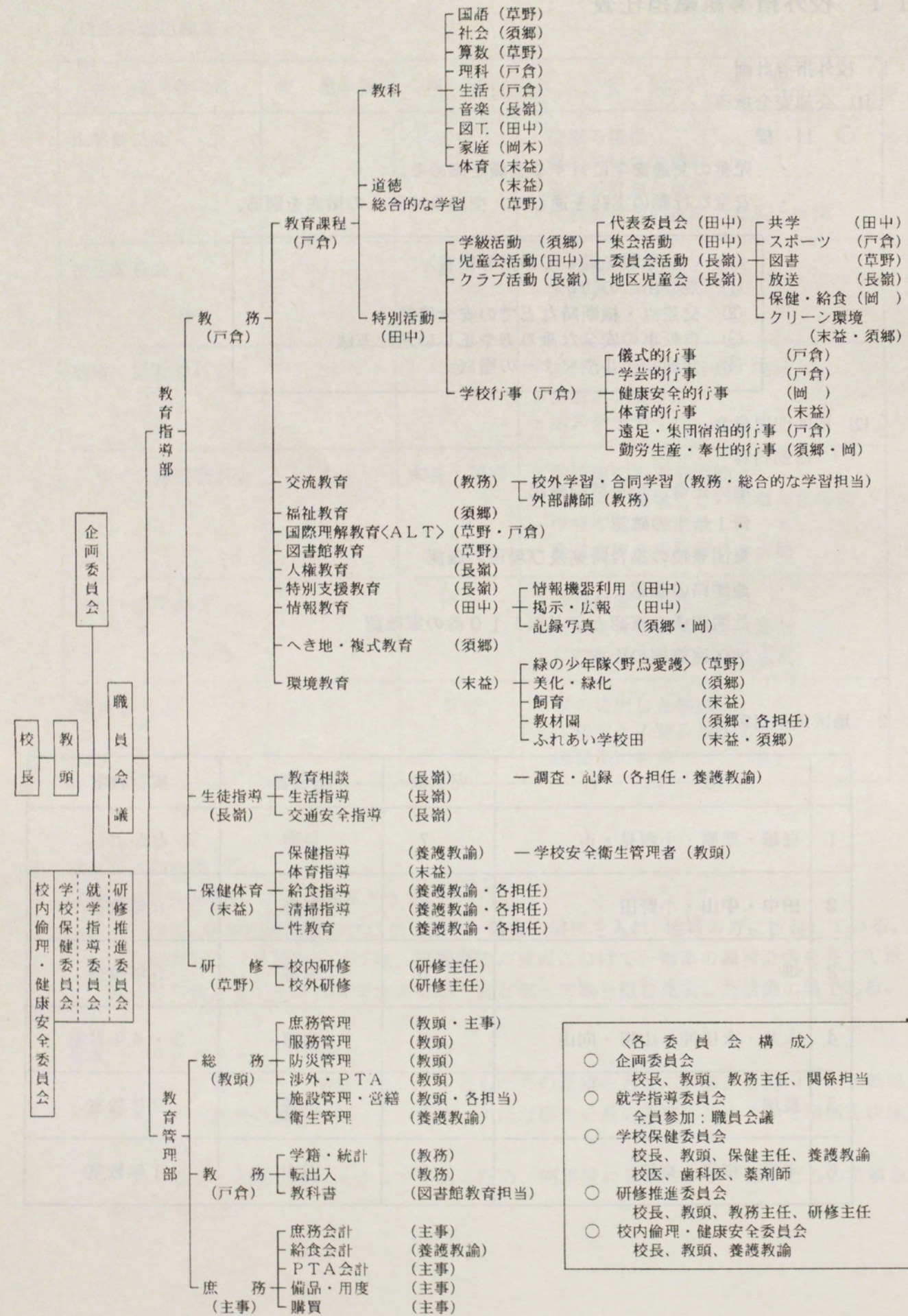
○ 活動内容

- ・地区児童、新役員の確認
- ・新1年生の確認
- ・集団登校の集合時刻及び場所の確認
- ・通学路の確認
- ・危険個所の確認と子ども110番の家確認
- ・地区連絡網の作成

2 地区別担当割り

	地区名	児童数	担当者	集合教室
1	堀越・栗原・小西見・市	7	長嶺	なかよし
2	田中・中山・小野田	6	草野	6年教室
3	畑	6	末益	5年教室
4	永井・永田沖・山田・向山	7	須郷	3・4年教室
5	長尾	4	戸倉	2年教室
6	平原・横貝・京場	8	田中	1年教室

平成16年度 校務分掌組織表



平成16年度

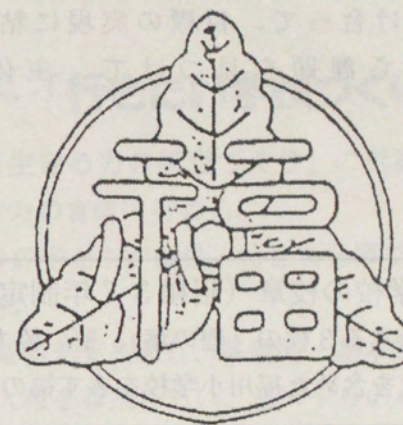
教育指導部



福栄村立福栄小学校

平成16年度

教育指導計画



福栄村立福川小学校

山口県阿武郡福栄村大字福井下4024番地

〒758-0212 電話 0838(52)0006

FAX 0838(52)0026

メール fes0006@orange.ocn.ne.jp

平成16年度 教育指導計画

福栄村立福川小学校

1 福川小学校教育目標

「人間尊重の精神を基盤にして、豊かな人間性とたくましい実践力を身につけ、国際化

A

B

C

D

社会に主体的に対応できる子どもの育成」を目指し、4つの目指す児童像をおく。

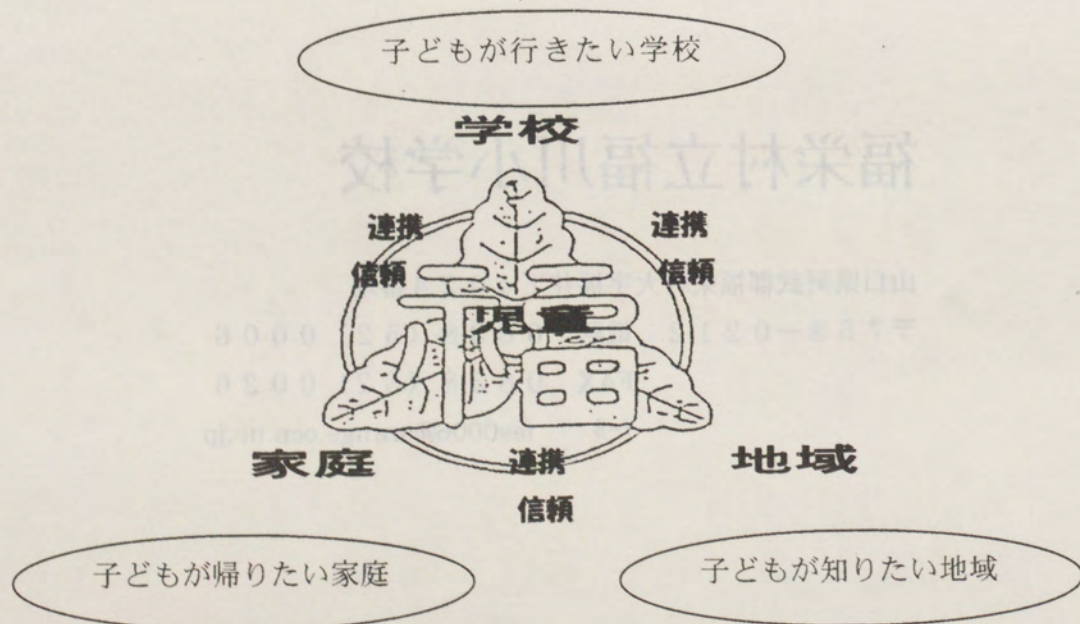
- A: **礼儀正しい子** ~ 一人一人のよさを認め、誰にでも誠意ある態度で接する子
 B: **心のやさしい子** ~ 生命あるものを慈しみ、他人の喜びや心の痛みを感じとれる子
 C: **よくがんばる子** ~ 助け合って、目標の実現に粘り強く取り組む子
 D: **進んで学習する子** ~ 自ら課題を見つけて、主体的に取り組む子

2 学校経営の構想視点

福川小学校の校章（昭和37年制定）

- ・本校の生々発展を祈念する3枚の「榎の葉」、堅い協力の姿を表す2つの円
- ・福栄村の理想実現の意を含めた福川小学校を表す福の字

校章に重ね合わせる学校経営の構想視点



教育改革3年目に当たる今年度は、県教育ビジョンの中間期でもある。学校は、一人ひとりの子どもの夢や希望の実現のために、主体性の育成と個性尊重の教育を目指し、従前にも増して活力ある学校づくりを展開する確かな歩みが求められている。

そのためには、わたしたち教職員は、「学校は生涯に生きる力の基礎づくり」という共通の認識に立ち、一丸となって日々着実に教育活動を実践し、活力に満ちた学び舎の構築に努めなくてはならない。

教育の持つ『不易と流行』の側面を重視し、子ども一人ひとりに確かな学力を保障するとともに、子ども一人一人の個性・特性がきらり輝く学校であり、学級であり、仲間であるよう、信頼関係を基盤とした人間関係づくりに尽力したいと考える。

また、子どもの健全な成長のために、学校・家庭・地域社会の役割や責任の分担を見つめ、3者の調和のとれた関係の構築を図る中から、「地域に根づき、信頼される学校づくり」を目指していきたい。

3 学校経営の方針 ~ 「行きたい学校づくりプロジェクト2004」

(1) 「学校は生涯に生きる力の基礎づくり」の認識に立ち、きめ細かな指導・支援のもと、確かな学力の育成に努める。 【誠意】

- ・一人ひとりの子どもが個性・特性を発揮できるよう、「まず子どもありき」の姿勢に立つ。
- ・日々の授業の充実を図り、基礎的・基本的事項の徹底に努める。
- ・お互いの人権を尊重しあい、思いやりの心を育む指導を学校全体の教育活動の中で推進する。

(2) 「使命感に燃え、切磋琢磨する教職員集団」を目指す。 【挑戦】

- ・子どものよさや可能性を伸ばす児童理解・教育実践に努める。
- ・時代の進展に対応した教育（情報教育・国際理解教育）の推進に努める。
- ・進取な精神で、子どもの主体性を伸ばす指導法・評価方法等の校内研修の充実に努める。

(3) 「地域から親しまれ信頼される学校」を創る。 【連携】

- ・「ふるさとを愛する福栄っ子」の育成を目指し、地域に根ざした学校教育の実現に努める。
- ・学校行事、授業参観、懇談会等の機会を通して地域に開かれた学校づくりに努める
- ・一人ひとりの子どもの成長を願って、学校・家庭・地域が連携し前進する。

4 本年度の努力点

- (1) 学習指導要領のねらいに即した教育課程の推進
 - ・ 子ども一人ひとりの学びのスタイルを把握し、きめ細かな指導を実践する。
 - ・ 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ると共に、豊かな表現力を育成する。
- (2) 本村の教育条件を生かした創意ある教育活動の推進
 - ・ 地域を教材とし、地域の自然・人・物を活用した体験学習を推進する。
 - ・ 異学年児童や他校児童との交流学習を積極的に推進する。
- (3) 豊かな人間性や「思いやりの心」の育成を重視した道徳教育の推進
 - ・ 一人一人の個性や特性を生かした仲間づくりや学級経営を実践する。
 - ・ 自己の内省を容易にする道徳教育を工夫し推進する。
- (4) 社会の変化に主体的に対応できる能力の育成を図る情報教育・国際理解教育の推進
 - ・ 資料収集や課題解決及び表現方法のために、インターネット等の通信を活用する資質や能力の育成に努める。
 - ・ 外国の生活や文化に親しむ体験を通して、英会話や英語学習の基礎を培う。
- (5) 互いのよさを認め、温かい人間関係を築く積極的な生徒指導の展開
 - ・ 児童理解に努め、一人一人に寄り添ったきめ細かな指導と援助に徹する。
 - ・ のびのびとした活力のある学校生活を送れるよう、子どもの自主的・自発的な活動を支援する。
- (6) 健康安全教育の充実と教育環境の整備
 - ・ 危機回避能力や自己管理能力を身につける健康安全教育の推進に努める。
 - ・ 温かさとうるおいのある教育環境の整美（言語・挨拶も含め）に努める。
- (7) 学校・家庭・地域との連携を重視し、地域に開かれた教育活動の推進
 - ・ 学校・家庭が共に読書活動を積極的に取り入れ、豊かな言語感覚を磨き、表現力や創造力を高める。
 - ・ チャレンジ目標の輪を家庭・PTA・地域へ広げる努力をする。

5 チャレンジ目標

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ◎ 笑顔で元気いっぱいあいさつ | ◎ 毎日10分以上の読書活動 |
| ◎ 自分の思いを進んで発表 | ◎ 力いっぱい取り組む勤労・奉仕活動 |

3 研修主題

平成16年度 研修計画

1 研修主題

一人ひとりが生き生きと学び、確かな学力を育む学習支援のあり方
～算数科の学習を通して～

2 主題設定の理由

国際化が一層進む変化の激しい社会においては、主体的に対応できる人間が求められており、学校教育も、自分の夢の実現に向かってたくましく生きる力の育成が最重要課題となっている。

本校でも、福栄村教育方針を受けて、学校教育目標に「豊かな人間性とたくましい実践力を身につけ、国際社会に主体的に対応できる子どもの育成」を掲げ、一人ひとりの子どもが確かな学力を身に付け、自分の思いをいろいろな場で生かしていけるよう教育活動を推進している。

本校児童は、明るく素直であり、家族的な雰囲気の中で仲良く助け合って学習し合っているが、ややもすると、受動的な学習活動になりがちで、判断力や主体性に乏しい面も見られる。学習においては、とくに算数科の学習に苦手意識をもつ子どもが多く見られたので、昨年度は、「一人ひとりが生き生きと学び、確かな学力を育む学習支援のあり方」を主題とし、算数の授業研究を中心に研修を進めた。その成果としては、次の2点があげられる。

・一人ひとりの子どもの意欲や個に応じたきめ細かな学習指導を考慮しながら授業を行った結果、問題解決に向けて自分なりの方法で意欲的に考えたり、調べたりと主体的に取り組む姿がみられるようになってきた。

・高学年においては、自分の考えを発表し、友達の意見をしっかり聞き、意見を交換し合うところまではできるようになってきていた。

・以上のような成果があったものの、互いの考えを吟味したり、意見を比較検討したりしてよりよい考えや意見を導き出すまでには至っていない。

自分の思いや考えをより高め、より深めたものにするためには、友達の考えや意見を聞き、それを理解し受動するといった理解力・思考力と共に、自分の考えを多くの人に分かってもらうことのできる表現力も必要となる。一人ひとりの子どもが自分の思いを豊かに語ることのできる表現力の育成を日々の授業の中で取り入れる必要性を強く感じた。

そこで、今年度は、昨年度取り組んだ問題解決学習に表現力の育成も加味した授業改革を目指した校内研修を全校一丸となって推進することにした。自分の思いや考えを友だちと練りあい、高めあい、深め合う算数の授業を仕組めば、「分かる喜び」を味わわせるとともに「確かな学力」を、育むことができると思う。

3 研究主題について

「一人ひとりが生き生きと学ぶ」とは、子ども一人ひとりの興味・関心、さまざまな問題の受け止め方、多様な考え方、理解の仕方などを予想し、分析し、個性が生きる学習を目指すものである。

「確かな学力」の育成とは、基礎・基本の確実な定着を図り、思考力・判断力・表現力の育成を図ることである。確かな学力が身につけば、子どもたちは、さらに新しい課題に向けて生き生きと取り組むであろうと思われる。

本校では、このような一人ひとりの子どもの学びのスタイルを定着することが判断力・主体性・表現力の育成につながると考え、算数科における「生き生きと学び、確かな学力が身についた子どもの姿」を次のように捉えることにした。

算数科におけるめざす子どもの姿

- ① 解決への見通しを持ち、自分なりの方法で調べることができる子ども
(進んで考える子ども)
- ② 自分の考えを進んで発表し、友達の意見と高め合うことができる子ども
(高め合う子ども)
- ③ 問題解決に向けて工夫し、発展的に考えることができる子ども
(発展的に考える子ども)

発達段階に応じた具体的な子どもの姿

	①進んで考える子ども	②高め合う子ども	③発展的に考える子ども
低学年	自分なりの方法で進んで考えたり、調べたりすることができる	自分の考えを進んで発表し、友達の意見をしっかりと聞くことができる	新しいことを発見することで、解決への喜びや楽しさを味わうことができる
中学年	解決への見通しをもち、自分なりの方法で意欲的に考えたり調べたりすることができる	友だちと意見を交換し合うことができる	学習したことを次の学習へ進んで生かすことができる
高学年	既習の学習経験や学習内容を生かし、問題解決に向けて、自分なりの方法で意欲的に考えたり調べたりできる	複数の考えを比較検討する中で、よりよい解決方法を導き出すことができる	学習したことを日常生活の中に進んで生かすことができる

4 研究の仮説

- ① 個に応じた指導方法を工夫改善し、「一人ひとりが生き生きと学び、確かな学力を育む学習支援」を行っていけば、判断力・主体性の育成・苦手意識の克服といった課題の解決を達成することができるであろうと考える。
- ② 算数科を中心とした全教科の中で、発達段階に応じた表現活動を仕組み、**「生きる力」**の育成につながるであろうと考える。

5 研究の具体的な取り組み

(1) 評価を生かした指導のあり方の工夫

- ①一人ひとりの個性を生かした指導の工夫
 - ・児童の指導・支援につながる評価方法の工夫
 - ・児童の実態に応じた発展的・補足的な学習のための教材育成
- ②分かる喜びを味わわせる学習過程の工夫
 - ・自力解決への見通しを持たせる学習活動の工夫(ノート)
 - ・考えを高め合うための表現活動の工夫
 - ・個に応じて発展的・補足的な学習を随時取り入れる学習過程の工夫
 - ・単元ごとに実態調査・授業評価を生かした授業の改善

(2) 定着させるための支援の工夫

- ①学校生活の中で
 - ・意欲的に計算練習などの繰り返し学習に取り組ませるための課題提示の工夫
 - ・読む力・理解する力を伸ばすための読書習慣の形成
 - ・書く力を伸ばすための表現活動の工夫(日記、読書ノート)
 - ・話す力を伸ばすための表現活動の工夫(朝の会 1分間スピーチ)
- ②家庭生活の中で
 - ・意欲を高めるための学習カードの工夫
 - ・家庭における学習習慣を定着させるための手だてや工夫

4 年間研修計画

学期	月 日	内 容
1	4月28日(水)	本年度の研修についての共通理解 年間研修計画
	5月19日(水)	研修計画実践に向けての共通理解 評価規準の作成
	6月 9日(水)	評価規準の作成
	6月23日(水)	評価規準の作成
	7月 8月	1学期の研修を振り返って 要請訪問 評価規準の作成
2	9月8日(水)	指導案検討(3年)
	10月 8日(金)	学校訪問 研究授業(3年)
	10月20日(水)	指導案検討(5年)
	11月17日(水)	授業研究(5年)
3	12月	2学期の研修を振り返って
	1月12日(水)	指導案検討(1年)
	1月19日(水)	授業研究(1年)
	1月26日(水)	本年度の反省と研修のまとめ(来年度への方向付け)
	月 日	研究のまとめの作成

*その他職員会議にて提案

*ブロック部会については、必要に応じて適宜行う

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	木	県庁交付	安全点検	修学旅行	始業式	夏休み	始業式
2	金	村着任式	安全点検	ALT	ALT	職員作業	ALT
3	土		憲法記念日	ALT			委員会
4	日				ハレ一須佐交歓大会		丸久カップ秋予定ハレ一
5	月	予算説明会	こどもの日	日曜参観日(入工研)	阿西小学校長会(紫福小)		
6	火	職員会議	安全点検	日曜参観日(入工研)	読み聞かせ(低)		夏休み作品展
7	水	職員会議	村長頭会	振替休日	下校指導		身体測定
8	木	始業式	心電血検査	読書会	村校長会		村校長会下校指導
9	金	交歓	サッカ-・ハレ一大会	研修職員会	貯金日体重測定クラブ		
10	土		貯金日	貯金日			貯金日クラブ
11	日		読み聞かせ(低)	委員会			
12	月	貯金口	阿西小教研	委員会			
13	火	貯金口	歯科検診	地域ぐるみ準備			地域ぐるみ準備
14	水	下校指導	1~4年遠足	交			読み聞かせ(低)
15	木	職員会議	土				交
16	金	阿西校長頭研	阿西小P連総会	ALT	個人懇談会		ALT
17	土		阿西小P連総会	ALT			クラブ
18	日		阿西小P連総会	ALT			
19	月		阿西小P連総会	ALT	海の日		
20	火	参観日(説明会)	阿西小P連総会	ALT	終業式		
21	水	合断研修会	阿西小P連総会	ALT			
22	木	参観日	阿西小P連総会	ALT	二村校長会		
23	金	家庭訪問下	阿西小P連総会	ALT			
24	土		阿西小P連総会	ALT			
25	日		阿西小P連総会	ALT			
26	月	村P打合せ会	阿西小P連総会	ALT	阿西教頭会		
27	火	県植樹祭	阿西小P連総会	ALT			
28	水	職員会議	内科検診	ALT			
29	木	みどりの日					
30	金	眼科検診					
31	土						
備考		授業日数 16日	授業日数 18日	授業日数 22日	授業日数 13日	学級PTA活動	授業日数 20日

※ 予定ですので、変更の場合はご了承ください。*下校指導は第2水曜、委員会活動は第1金曜、クラブ活動は第2・3金曜日、代表委員会は第4金曜日

日	曜	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	金	安全点検	安全点検	安全点検	元日	安全点検	安全点検
2	土			職員会議		交	職員会議
3	日	歩け歩け大会	文化の日	ALT委員会	公称はじめ	地域ぐるみ保健委員会	職員会議
4	月		ALT委員会	持久走大会		ALT	ALT
5	火	ジフテリア(6年)	秋の遠足	ハレ一新人戦		委員会	6年生を送る会
6	水	研修職員会議					
7	木	ALT	サッカー、ハレ一山麓大会				
8	金	計画訪問	読み聞かせ(低)	村校長会下校指導			
9	土		読み聞かせ(低)				
10	日	サッカ-選手権予選	読み聞かせ(低)	阿西小校長会			
11	月	体育の日	委員会	阿西小校長会			
12	火	読み聞かせ(低)	委員会	阿西小校長会			
13	水	貯金日	委員会	阿西小校長会			
14	木	クラブ管内道徳研究大会		読み聞かせ(低)			
15	金	クラブ		交			
16	土						
17	日	村民運動会	県教頭管内学業研	ALT			
18	月		ALT	クラブ			
19	火		クラブ				
20	水	下校指導	近隣入ボク大会(むつみ)	映画鑑賞			
21	木	ALT	勤労感謝の日	個人懇談会			
22	金	就学時健康診断	勤労感謝の日	天皇誕生日			
23	土		勤労感謝の日	終業式			
24	日						
25	月	阿西小校長会(鈴野)	代表委員会				
26	火	読み聞かせ(高)	代表委員会				
27	水	職員会議	県PTA指導者研修会				
28	木	クラブ管内へき地視学研					
29	金	参観日					
30	土						
31	日						
備考		授業日数 20日	授業日数 20日	授業日数 17日	授業日数 15日	授業日数 19日	授業日数 6年 14日

*下校指導は第2水曜、委員会活動は第1金曜日、クラブ活動は第2・3金曜日、代表委員会は第4金曜日、(都合で変更の場合もある)

6 教育課程編成表

平成16年度 授業日数

	日	月	火	水	木	金	合計
4月		3	3	3	3	4	16
5月		4	3	3	4	4	18
6月	1	3	5	5	4	4	22
7月		2	3	2	3	3	13
9月	1	3	4	5	4	3	20
10月		3	4	4	4	5	20
11月		5	4	3	4	4	20
12月		3	3	4	3	4	17
1月		3	3	3	3	3	15
2月		4	4	4	4	3	19
3月(1~5年)		2	4	4	4	4	18
3月(6年)		2	3	3	3	3	14
総計(1~5年)	2	35	40	40	40	41	198
総計(6年)	2	35	39	39	39	40	194

	日	月	火	水	木	金	合計
1学期	1	12	14	13	14	15	69
2学期	1	14	15	16	15	16	77
3学期(1~5年)	0	9	11	11	11	10	52
3学期(6年)	0	9	10	10	10	9	48
総計(1~5年)	2	35	40	40	40	41	198
総計(6年)	2	35	39	39	39	40	194

学年別・曜日別授業時数

	日	月	火	水	木	金	週計
1年	0	4	5	4	5	5	23
2年	0	5	5	4	5	5	24
3年	0	5	6	4	5	6	26
4年	0	6	6	4	6	6	28
5年	0	6	6	4	6	6	28
6年	0	6	6	4	6	6	28

7 教科等時間配当及び生活時程表

年間授業時数

	日	月	火	水	木	金	合計
1年	9	140	200	160	200	205	905
2年	9	175	200	160	200	205	949
3年	9	175	240	160	200	246	1030
4年	9	210	240	160	240	246	1105
5年	9	210	240	160	240	246	1105
6年	9	210	234	156	234	240	1083

授業予定時数

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	学活	総合	総時数
1年	272		114		102	68	68		90	34	34		782
2年	280		155		105	70	70		90	35	35		840
3年	235	70	150	70		60	60		90	35	35	105	910
4年	235	85	150	90		60	60		90	35	35	105	945
5年	180	90	150	95		50	50	60	90	35	35	110	945
6年	175	100	150	95		50	50	55	90	35	35	110	945

2週日課表における時数

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	学活	総合	委代	合計
1年	時数	272		114		102	68	68		90	34	34		782
	÷17	###		6.7		6.0	4.0	4.0		5.3	2.0	2.0		
2年	時数	280		155		105	70	70		90	35	35		840
	÷17	###		8.9		6.0	4.0	4.0		5.1	2.0	2.0		
3年	時数	235	70	150	70		60	60		90	35	35	105	910
	÷17	###	4.0	8.6	4.0		3.4	3.4		5.1	2.0	2.0	6.0	
4年	時数	235	85	150	90		60	60		90	35	35	105	980
	÷17	###	4.9	8.6	5.1		3.4	3.4		5.1	2.0	2.0	6.0	2.0
5年	時数	180	90	150	95		50	50	60	90	35	35	110	980
	÷17	###	5.1	8.6	5.4		2.9	2.9	3.4	5.1	2.0	2.0	6.3	2.0
6年	時数	175	100	150	95		50	50	55	90	35	35	110	980
	÷17	###	5.7	8.6	5.4		2.9	2.9	3.1	5.1	2.0	2.0	6.3	2.0
	2週	10	6	9	5		3	3	3	5	2	2	6	2

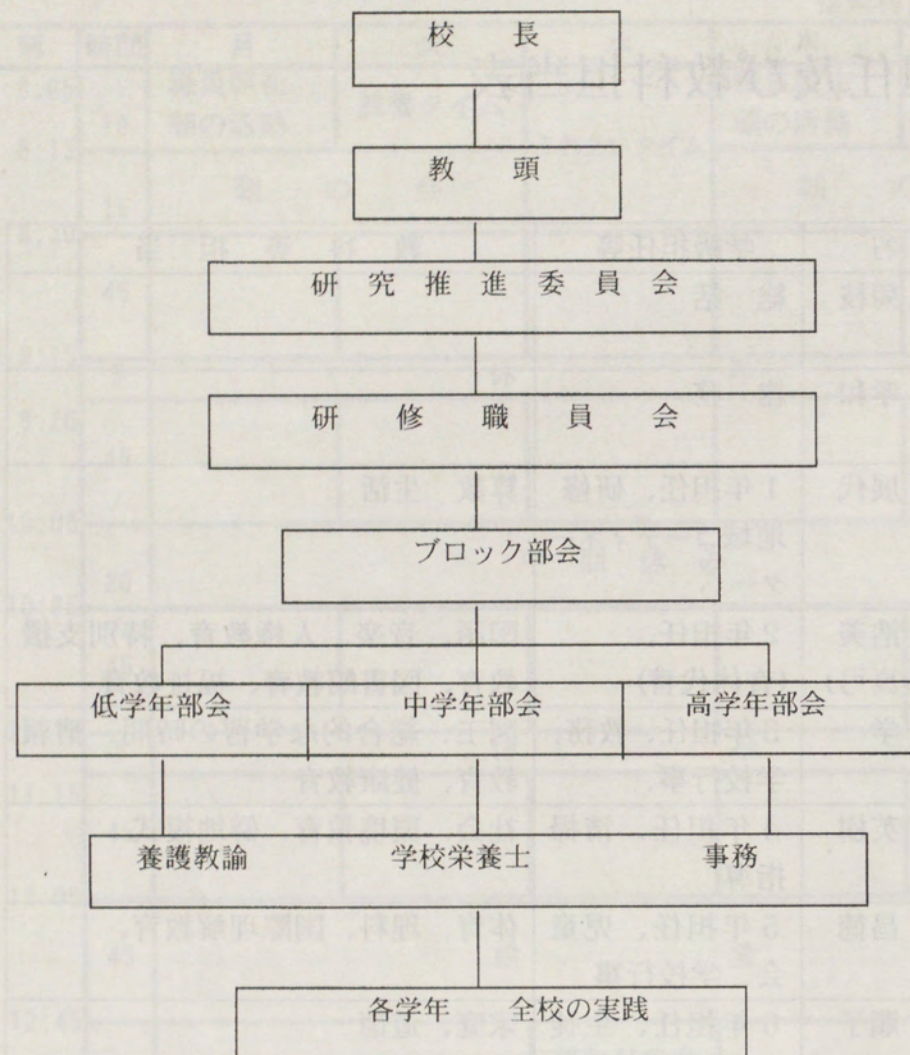
時刻	時間	月	火	水	木	金
8:05	10	職員朝礼 朝の活動	読書タイム	ふれあいタイム	職員朝礼 朝の活動	読書タイム
8:15	15	朝の会			朝の会	
8:30	45					
9:15	5	休み				
9:20	45					
10:05	20	中間休み				
10:25	45					
11:10	5	休み				
11:15	45					
12:00	45	給食				
12:45	45	昼休み		終わりの会	昼休み	
13:30	15	清掃		下校13:20	清掃	
13:45	5	休み			休み	
13:50	45					
14:35	5	休み		14:40	休み	
14:40	45			14:55		終わりの会
15:25	15	終わりの会	終わりの会	15:40	終わりの会	①委員会 ②③クラブ ④代表委
15:40						
16:20		総下校			総下校	

8 学級担任及び教科担当表

職名	氏名	学級担任等	教科等担当
校長	豊田 菊枝	総括	
教頭	岡迫 孝和	総務	
教諭	池田 展代	1年担任、研修 地域コーディネーター	算数 生活
教諭 教諭	近江 浩美 (金子 真弓)	2年担任、 (育休代替)	国語、音楽、人権教育、特別支援 教育、図書館教育、福祉教育
教諭	清水 学	3年担任、教務、 学校行事、	図工、総合的な学習の時間、情報 教育、健康教育
教諭	井上 英樹	4年担任、清掃 指導	社会、環境教育、僻地複式
教諭	小野 昌徳	5年担任、児童 会、学校行事	体育、理科、国際理解教育、
教諭	山徳 順子	6年担任、生徒 指導、特別活動 児童会活動、教 育相談、生活指 導、交通安全	家庭、道徳
養教	大枝 節恵	保健体育、健康 安全	健康教育、食育教育
主事	末成 和恵	事務、庶務、厚 生、備品、購買	
学業	山中 瞳	給食、	食育教育

9 研究組織表

① 研究組織



② 各研究部の研究分担

研究推進委員会

- ・ 基本計画の立案と研究全体の推進
- ・ 各研究部、学年との連携と研究職員会、授業研究の企画運営

学年部会 (低・中・高)

- ・ 一人一人が生き生きと学び、確かな学力を育む学習支援のあり方の研究と実践
- ・ 指導案作成検討、授業記録、反省と講評の記録 (写真)
- ・ 児童の実態調査と分析

10 特別活動組織表

平成16年度、クラブ活動組織表

クラブ名(担当)	人数(場所)	4年	5年	6年
バトミントン (池田)	6名 (体育館)		村田 彩	上野 由季子 柴田 明実 梶本 早貴 斉藤 希望 重宗 美優
卓球 (小野)	5名 (体育館)	村田 祐介		西村 貴之 岡 祥太 中原 佑貴 長岡 彬良
料理 (岡迫教頭)	4名 (ランチルーム)	鈴木さやか 菅成 咲稀	平田 咲也佳	平田 穂乃佳
工作 (清水)	3名 (3年教室)	岡 彩乃 金田 佳子 大田 聡美		
手芸 (山徳)	4名 (6年教室)		金子 美咲 世良 真奈美	藤田 茉奈美 藤野 華奈
一輪車 (金子)	3名 (運動場)	長岡 絢美	藤原 知亜紀 金子 恵梨	
ベースボール (井上)	8名 (運動場)	藤本 真式 齋藤 大志 梶本 貴史		藤本 大輔 阿武 大暉 森田 博之 佐々木 智成 伊藤 貴脩

平成16年度（前期）委員会組織表

委員会名 (担当)	場所 人数	4年	5年	6年
図書 <近江> (金子) (池田)	2年 7人	岡彩乃 菅成咲稀	金子美咲	上野由季子 長岡彬良 藤野華奈 重宗美優
体育 (小野)	3年 6人	大田聡美 藤本真式	金子恵梨	阿武大暉 岡祥太 藤田真奈美
飼育栽培 (井上)	4年 7人	梶本貴史 村田祐介	村田彩	梶本早貴 西村貴之 平田穂乃佳 藤本大輔
保健給食 (大枝) (山中)	ランチ ルーム 7人	金田佳子 鈴木さやか	世良真奈美 藤原知亜紀	柴田明実 中原祐貴 森田博之
企画放送 (山徳) (清水)	児童会室 6人	齋藤大志 長岡絢美	平田咲也佳	伊藤貴脩 齋藤希望 佐々木智成
	33	10	6	17

1 1 校外指導組織担任表 平成16年度 集団下校班運営計画

福栄村立福川小学校

1 ねらい

- 地区の児童としての自覚を持ち、仲良く安全に集団下校できるようにする。

2 組織

- 隣接地区や同じ方向に帰る児童をまとめて6班で構成する。

3 活動

- 1学期はじめに顔合わせをする。
- 毎月、第2水曜日集団下校を実施する。
- 高学年は低学年の世話をし、安全確保に留意させる。

※1学期はじめは高学年が1年生を教室まで迎えに行く。

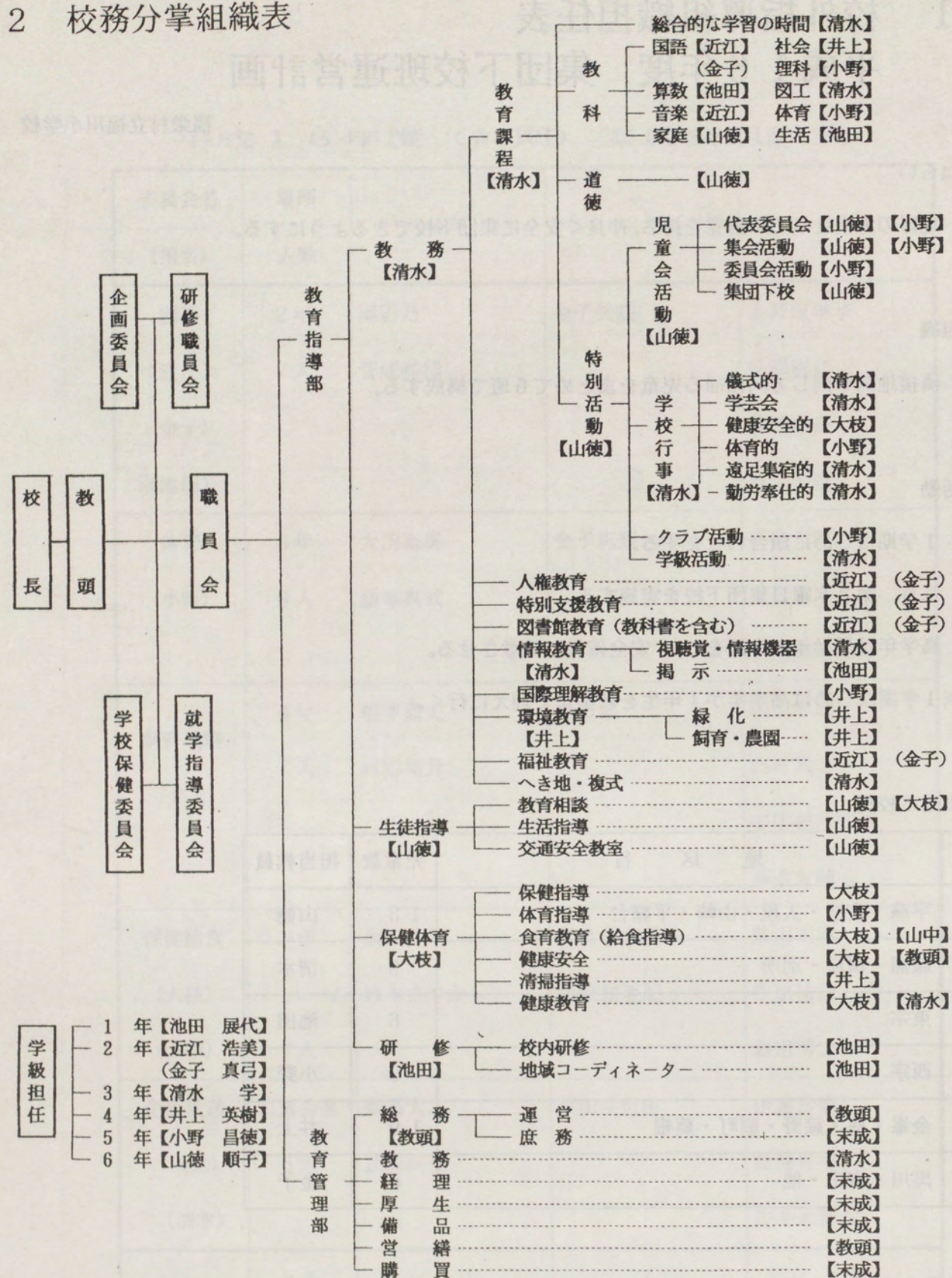
4 集団下校班

	地区名	児童数	担当教員
1	平蔵・文捨・入屋・山崎・平蔵台	13	山徳
2	鎌浦・榎屋・別所	9	清水
3	東宗	6	池田
4	西宗	9	小野
5	金峯・桜・筵野・扇町・蕪根	19	井上
6	黒川・吉田・他	6	金子

5 教員の役割

- 児童が安全に下校できるように交通指導を実施するとともに、危険箇所などの把握に努める。

12 校務分掌組織表



企画委員会(毎月末) 校長 教頭 教務 生指 研修 保主 執行部会(毎週末) 校長 教頭 教務

就学指導委員会(教育相談) 校長 教頭 教務 生指 保主 担任

・教務主任 清水 学 ・生徒指導主任 山徳 順子 ・保健主任 大枝 節恵 ・研修主任 池田 展代

2. 基本的指導目標

福栄中学校の教育目標は、
「一人一人の個性を伸ばし、
心豊かに生活し、
社会に貢献する人材を育てる」
ことである。

平成16年度

教育指導計画



福栄村立福栄中学校

〒 758-0212

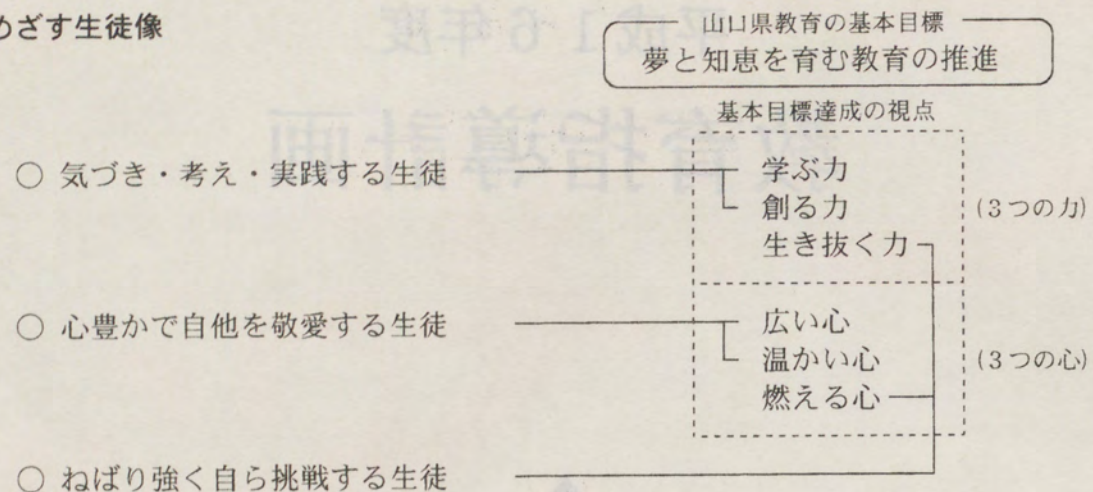
阿武郡福栄村大字福井下4360番地の1

(電話) 0838-52-0004 (FAX) 0838-52-0465

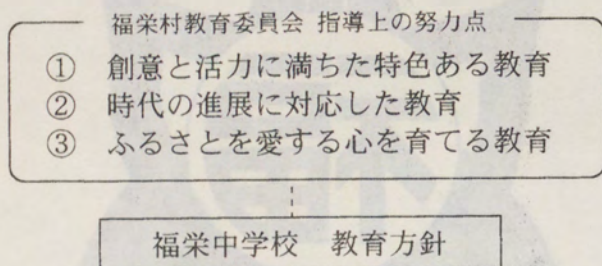
1 教育目標

社会の変化に主体的に対応できる人間形成をめざし、心身ともに健康で人間性豊かな行動力のある生徒を育成する。

◎ めざす生徒像



◎ 教育方針



生徒にどのような力・感性をつけるか

- (1) 人や自然に積極的にかかわり、命あるものを慈しみ、他人の喜びや心の痛みなどを感じ取れる生徒の育成をめざす。
- (2) 自国の文化と伝統を尊重し、世界の文化や歴史についての理解を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚の育成をめざす。
- (3) 自ら学び、自ら考える力の育成をめざす。
- (4) 生涯学習の一環として基礎・基本の確実な定着を図り、自己教育力の育成をめざす。
- (5) 一人一人の能力・適性の伸長を図り、個性豊かなたくましい生徒の育成をめざす。

どのような学校をめざすか

- (6) 家庭や地域社会との連携を密にし、開かれた学校、地域に根ざした特色ある学校づくりに努める。

どのような教職員をめざすか

- (7) 教育者としての研究と修養に努め、全教職員の協力体制による教育の推進を図る。

2 具体的指導目標

- (1) 学習指導
 - 一人一人の良さや可能性を引き出し、自ら学ぶ意欲・思考力・判断力・表現力を育成する。
 - 問題解決的学習や体験的学習を展開し、意欲・関心を喚起する。
- (2) 道徳教育
 - 感動体験等を通して道徳的心情を豊かにする。
 - 家庭及び地域社会との連携により、道徳的実践の場を広げる。
- (3) 特別活動
 - 自主的・実践的な活動を促進し、地域の特性を生かした特色ある学校行事を実施する。
 - 人間的なふれあいを基礎に、学級活動や生徒会活動を通して、創意と活力ある教育活動が助長されるような場を設定する。
- (4) 生徒指導
 - 自ら望ましい校風をつくり上げようとする自主的・実践的な態度を育成し、基本的な生活習慣の定着とより良い集団づくりをめざす。
 - あらゆる機会を通して生徒理解に努め、教師と生徒の信頼関係を育て、生徒の自己実現を支援する。
- (5) 進路指導
 - 学業生活の充実と望ましい職業観の形成を図る。
 - 主体的に進路の選択ができるように、発達段階に即して計画的・継続的に指導援助する。
- (6) 人権教育
 - 身近な生活の中で生じる差別や偏見の不合理さに気づかせ、人権尊重の精神を育成する。
 - 一人一人の人格を認め合い、互いに個性を尊重する態度を身につけさせる。
- (7) 健康教育
 - 健康に関する基本的な知識や習慣を身につけさせる。
 - 諸問題への対応や解決の仕方を体験させ、生涯を通じて健康な生活を営むことができる態度や能力を育成する。
- (8) 安全教育
 - 安全に関する諸問題への対応や解決の仕方を実践的・体験的に学ばせ、安全に行動できる習慣を身につけさせる。
- (9) 性教育
 - 人間尊重と男女平等の精神に基づき、性についての正しい認識と行動を身につけさせる。
- (10) 情報教育
 - コンピュータの操作等を通して、その社会的な役割と機能について理解させる。
 - コンピュータ活用能力の向上を図り、情報を生活に生かす能力を身につけさせる。
- (11) 環境教育
 - 地球的規模の環境問題、都市・生活型公害の問題等を身近なものとしてとらえ、一人一人が環境に配慮した責任ある行動がとれるようにする。
 - よりよい環境づくりに主体的に取り組む態度や能力を育成する。
- (12) 国際理解教育
 - 学校教育全般を通して、日本及び諸外国の文化や伝統などを理解する広い心を育む。

3 研究主題

自主的に活動し自己を表現できる生徒の育成

～体験的な活動を通して～

主題設定の理由

1) 社会の変化、社会の要請という立場から

現在の著しい社会の変化に対応し中学校教育においても、たくましく生き抜くことができる人間性の基盤となる能力を、生徒一人一人に育むことが求められている。その力とは生徒が自分なりのものの見方や考え方をもち、主体的に判断し、行動するために必要な思考力、判断力、表現力である。

現行学習指導要領においても、こうした学力を確実に育成するために生徒の個性や特性に応じた教育活動への転換をうたっている。

2) 本校教育目標から

本校では、「社会の変化に主体的に対応できる人間形成をめざし、心身ともに健康で人間性豊かな行動力のある生徒を育成する。」という教育目標を掲げ、「めざす生徒像」である

- 気づき・考え・実践する生徒
- 心豊かで自他を敬愛する生徒
- ねばり強く自ら挑戦する生徒

を育成するための教育を推進してきた。これをふまえて生徒が自主・協同の精神や実践力を育んでいくための土台として、これまで「個を生かす授業の創造」についての研究に取り組み、数学科や選択教科等において少人数授業を積極的に推進してきた。今年度はこれまで取り組んできた研究に、「自主性」、「表現力」という二つの力を加味し、さらに発展させていきたい。また、生徒のやる気や力を伸ばしていけるような教師の支援と援助のあり方を継続的に追究していきたい。

3) 生徒の実態から

生徒は豊かな自然に生まれ、明るく大変素直である。学校行事などへの取り組みも積極的である。学習面や行動面においては、まだまだ集団の中で積極的に自己を表現することを苦手とする生徒が多い。困難に直面するとその取り組みが長続きせず、他に頼ったり、あきらめて挫折することが多く、地道に努力して問題を解決したりという姿勢があまり見られない。

このことは、「やったぞ、わかったぞ」という満足感、困難を乗り越え努力して課題を解決することができたという充実感、成就感など、生徒の内面を揺さぶるような場面や自分の意見や考えを大勢の中で表現する体験や学習活動が日々の諸活動の中に工夫して盛り込まれていくことが必要であることを示唆している。このような感情や体験こそ意欲や生徒が本来もっている向上心をかきたてる原動力である。そこには教師の効果的な評価や励まし、援助が必要なのである。これは、新しい学力観による教育活動を実践していくうえでも重要である。

そこで、「自主的に活動し自己を表現できる生徒の育成」という研究主題を設定し、生徒一人一人の自主性を育み、自己を積極的に表現できる教育活動を支援して行きたいと考えた。

4 年間研修計画

月	研 修 内 容	備 考
4	研究主題の設定 研修計画の立案 研修組織の編成 SGに関する研修1	
5	研修の進め方の検討 「評価」に関する研修1	
6	学校訪問に向けて1 研究授業1・主題に関する研究協議	
7	学校訪問に向けて2 SGに関する研修2 1学期の反省とまとめ	
8	研究主題にそった自主的な取り組み	中間報告
9	学校訪問に向けて3	学校訪問9/16
10	SGに関する研修3	
11	研究授業2・主題に関する研究協議	学校祭
12	2学期の反省とまとめ	SG発表会
1	今年度の反省とまとめ	
2	SGに関する研修4 研究授業3・主題に関する研究協議 本年度の反省とまとめ	
3	次年度の校内研修の方針、内容等の決定 「研究集録」の作成	

Table with 4 columns: 4月, 5月, 6月, 7月. Contains monthly activity schedules for April through July, including events like '入学式', 'PTA総会', and '夏季休業'.

Table with 4 columns: 8月, 9月, 10月, 11月. Contains monthly activity schedules for August through November, including '秋の文化の日', '阿武秋体育大会', and '阿武秋祭'.

Table with 4 columns: 12月, 1月, 2月, 3月. Contains monthly activity schedules for December through March, including '阿武秋祭', '阿武秋祭', and '阿武秋祭'.

Table with 3 columns: 1月, 2月, 3月. Contains monthly activity schedules for January through March, including '元日', '阿武秋祭', and '阿武秋祭'.

Table with 3 columns: 4月, 5月, 6月. Contains monthly activity schedules for April through June, including '阿武秋祭', '阿武秋祭', and '阿武秋祭'.

6 教育課程編成表

学年	必修										選択				道徳	学活	総合的な学習の時間	年間総時数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技術	英語	①	②	③	④					
1年	4	3	3	3	1.3	1.3	2.6	2	3	0.8	/	/	/	1	1	2.0	28	
2年	3	3	3	3	1	1	2.6	2	3	1	1	/	/	1	1	2.4	28	
3年	3	2.4	3	2.3	1	1	2.6	1	3	1	1	1	1	1	1	2.7	28	
年間	140	105	105	105	45	45	90	70	105	30	/	/	/	35	35	70	980	
2年	105	105	105	105	35	35	90	70	105	35	35	/	/	35	35	85	980	
3年	105	85	105	80	35	35	90	35	105	35	35	35	35	35	35	95	980	

7 教科等時間配当(時間数)及び生活時程表

各学年の教科担任と時数(○は教科主任)

教科	1年	2年	3年
国語	○大和江 4	大和江 3	大和江 3
社会	○新谷 3	新谷 3	新谷 2.4
数学	教頭 3	大田 3	大田 3
	○大田 3		
理科	○上原 3	上原 3	上原 2.3
音楽	○岡村 1.3	岡村 1	岡村 1
美術	○井原 1.3	井原 1	井原 1
保健体育	○石津 2.6	石津 2.6	教頭 2.6
技術	○上原 1	上原 1	上原 0
家庭	○石津 1	石津 1	石津 1
英語	○曲 3	曲 3	曲 3
道徳	石津 1	新谷 1	曲 1
学級活動	石津 1	新谷 1	曲 1
総合的な学習の時間	石津 2	○新谷 2.4	曲 2.7
	大和江 2	大田 2.4	上原 2.7
	教頭 2		岡村 2.7

	1選(基)	2選A	2選B	3選A	3選B	3選C	3選D
国語	大和江 0.8	大和江 1		大和江 1			大和江 1
社会			新谷 1		新谷 1	新谷 1	
数学	大田 0.8	大田 1		大田 1	大田 1		
理科			上原 1	上原 1			上原 1
英語		曲 1			曲 1	曲 1	
音楽						岡村 1	岡村 1
美術			井原 1				井原 1
保体			教頭 1			教頭 1	教頭 1

生活時程表

※ 遅刻の限界 8:00

	月・火・木・金 曜日	水 曜日
朝学・読書	8:00~ 8:10	8:00~ 8:10
朝の学活	8:10~ 8:20	8:10~ 8:20
第1校時	8:25~ 9:15	8:25~ 9:15
第2校時	9:25~10:15	9:25~10:15
第3校時	10:25~11:15	10:25~11:15
第4校時	11:25~12:15	11:25~12:15
配膳・給食	12:20~13:00	12:20~13:00
昼休み	13:00~13:25	13:00~13:25
第5校時	13:30~14:20	13:30~14:20
第6校時	14:30~15:20	
清掃	15:25~15:40	14:25~14:40
帰りの学活	15:45~16:00	14:45~15:00
総下校	<夏季>4月~10月(阿萩大会まで) 18:00 <冬季>10月(阿萩大会後)~1月 17:00 <2月> 17:15 <3月> 17:30	

スクールバス運行時刻

【登校】

停留所	発車時刻
長尾入口	7:15
市	7:40
畑	7:45
永田沖	7:50

【下校】

時期	発車時刻	
	第1便	第2便
夏季	5校時までの場合	18:00
冬季	15:10	17:00
2月	その他	17:15
3月	16:10	17:30

※ 半田方面は、登校時は小学校と同じです。帰りは1便のみで時刻は17時です。ただし、部活がない場合は、上表の第1便と同じ時刻になります。

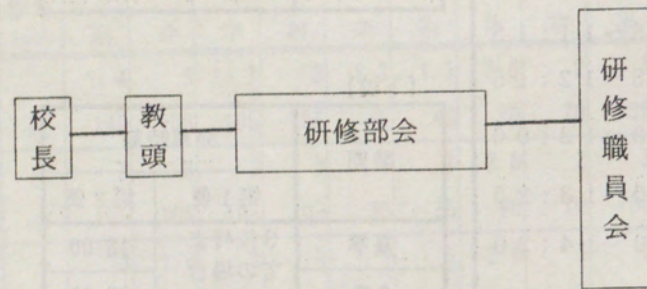
8 学年・学級担任

学年・組	生徒数	担任	副担任
1年1組	10名	石津 満枝	大和江智宏
2年1組	16名	新谷 雅宣	大田耕嗣
3年1組	17名	曲 浩範	上原孝明 岡村正志

9 研究組織

研修部会

校長、教頭、教務主任、研修主任、SG担当で構成し、円滑な研究推進のための共通理解を図り連絡・調整や推進にあたる。日々の研究実践の記録、資料の整理・収集を行い、「研究収録」の企画、作成にあたる。



研修職員会議

校内研修についての各部からの企画、提案事項について協議・検討し、全教職員の共通理解を深めながら、実践の具現化をすすめる。また、研究授業や「総合的な学習の時間」についての研究協議を行い、生徒理解と情報交換、評価のあり方等の研究を深める。毎月1回を原則とし必要に応じて行う。

10 特別活動組織表

- (1) 生徒会担当（執行部指導）・・・曲・大和江
- (2) 執行部・専門部活動指導

生徒会執行部

	担当	集会場所	活動内容
執行部	曲 大和江	生徒会室	生徒会活動全般 ボランティア活動を計画し、参加を促す活動を行う

生徒会専門部 ※ 専門委員長と副委員長以外は各学期ごとに改選

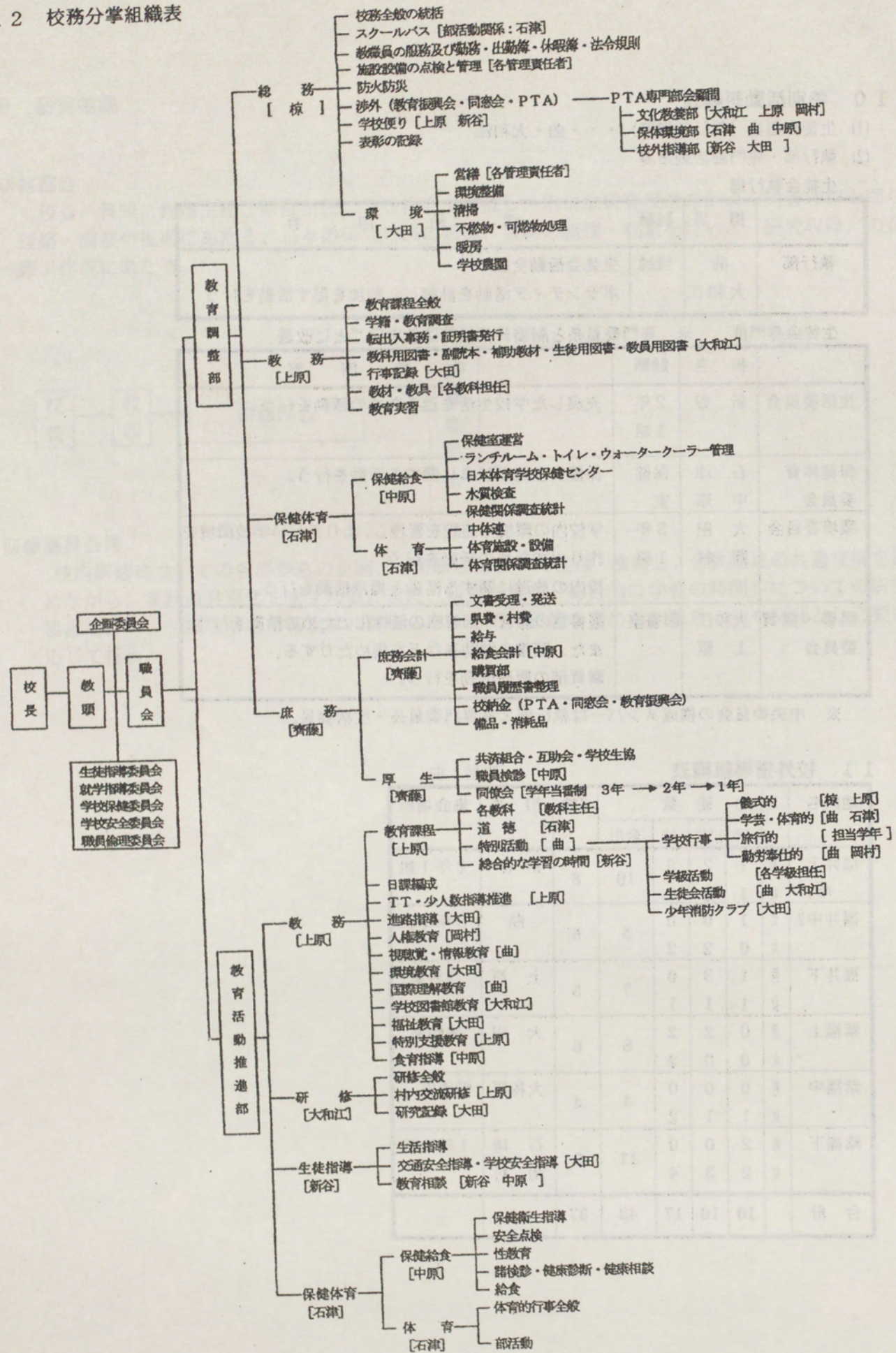
	担当	集会場所	活動内容
生活委員会	新谷	2年 1組	充実した学校生活を送るための活動を行う。
保健体育委員会	石津 中原	保健 室	保健安全及び給食に関する活動を行う。
環境委員会	大田 岡村	3年 1組	学校内の環境や施設を管理し、より美しい学校環境を作り出すための活動を行う。 校内の放送に関する活動と掲示活動を行う。
図書・購買委員会	大和江 上原	図書室	図書室の運営・図書室の活性化のための活動を行う。 また、図書の補助券などを集めたりする。 購買部の販売活動を行う。

※ 中央委員会の構成メンバーは執行部・各専門委員長・生活委員。

11 校外指導組織表

総括：曲

地区名		生徒数				総数	担当	集会場所
		1年	2年	3年	合計			
福井上 中1	男	1	2	3	10	8	新谷	2年1組
	女	1	2	1				
福井中2	男	1	0	0	5	5	曲	3年1組
	女	0	2	2				
福井下	男	1	3	0	7	5	上原	理科室
	女	1	1	1				
紫福上	男	0	2	2	6	6	大田	被服室
	女	0	0	2				
紫福中	男	0	0	0	4	4	大和江	図書室
	女	1	1	2				
紫福下	男	2	0	0	11	9	石津 岡村	1年1組
	女	2	3	4				
合計		10	16	17	43	37		



平成16年度

社会教育のすそめ

福栄村教育委員会

平成16年度

社会教育のすすめ方

福栄村教育委員会

社会教育

1 基本方針

社会教育の基本は、地域住民の心に豊かさや生きがい感を深めるため、各年齢層に対応した学習活動を促進し、支援することである。

このため、家庭教育、学校教育との密接な連携を図りながら、生涯にわたって主体的な学習活動が継続できる多様な学習機会の拡充に努めていきたい。

2 平成16年度の努力点

① 多様なライフスタイルに対応した生涯学習

- 時代の進展に対応した多様な学習活動を推進する
- 学習情報の提供と各種生涯学習グループ及び団体の活動を支援する

② 自立と共生をめざす社会教育

- 豊かな人間性を育む人権教育を推進する
- 親子・家族や地域社会の人々との共同体験など触れ合い活動を推進する

③ 楽しさと喜びにあふれるスポーツの振興

- 住民のニーズに対応した健康・体力づくりを推進する
- 地域の特性を生かした生涯スポーツを推進する

④ 個性豊かな地域文化の創造と継承

- 豊かな心を育む芸術・文化活動を推進する
- 伝統芸能の継承・振興及び文化財の整備を図る

社会体育

1 目標

健康で明るい村づくりを目指して、スポーツの生活化を図るため学校・家庭・職場地域社会が一体となってスポーツ総参加運動を推進する。

2 努力点

スポーツを生活の中に定着させ、活力ある村民の体力づくりと、地域のコミュニケーションを図る。

3 事業の概要

(1) 県民スポーツ総参加運動の推進

いつでも、どこでも、だれでも気軽にスポーツができる機会をつくり、スポーツを楽しむとともに、健康の増進をめざす。

(2) スポーツ、レクリエーション活動の実践

1 指導者の養成確保と指導体制の確立

ア 指導者の把握

イ 指導者の研修と活用

ウ 高齢者のスポーツの指導者養成

2 市町村基礎体力づくりスポーツ振興事業の実施

ア 各種スポーツ教室の開催

イ 各種スポーツ大会の実施

ウ 壮年体力テストの実施

3 体育協会の育成

ア スポーツグループの育成と生涯スポーツの推進

イ 自主運営による各種目の教室や大会の実施

(郡内ソフトバレーボール大会の実施)

ウ スポーツ少年団の連携

(3) 健康体力づくり運動の推進

1 村民一人一人スポーツの推進 (チャレンジデーの実施)

2 関係機関等の連携による推進

3 広報活動の展開

(4) 体育施設の積極的活用

1 体育施設利用団体連絡協議会の開催

2 体育施設の整備及び積極的活用

(5) 福栄村スポーツ災害共済会の加入促進

福川公民館運営方針

福栄村教育重点施策

福栄村社会教育基本方針

公民館運営方針

地域住民に密着し、しかも多様なライフスタイルに対応した生涯学習活動の拠点としての役割を認識し、公民館活動を総合的、計画的に拡充し、村づくりの基礎となる人づくりと望ましいコミュニティー形成に努める。

☆ 努力事項

- 「ひとりー学習、一スポーツ、一趣味」を具体的目標とした生涯学習活動の展開
- いつでも、だれでも、いつまでも気軽に利用できる施設として、図書、学習資料及び施設の環境整備
- 学習情報の提供と各種生涯学習グループの育成・支援

☆ 実践事項

- 1 社会教育推進体制の強化
 - ・活動推進のための条件整備
 - ・関係機関、団体との連携を密にした、社会教育活動の展開
- 2 社会教育関係団体の育成
 - ・子ども会育成組織の充実と子ども会ジュニアリーダー（中・高校生有志）の活用による子ども会活動の活発化
 - ・グループ活動が日常生活の中で、自主的、継続的に展開できるよう支援
 - ・女性及び高齢者団体の育成と援助

3 生涯学習の促進

- 生涯各時期における学習活動の展開
- ・乳幼児 家庭教育学級（すくすく福栄っ子学級）
乳幼児をもつ保護者
 - ・児童期 子ども会活動
ジュニアリーダーズクラブ活動
 - ・成人期 福川さつき学級
趣味グループ
自主学习グループ
成人男子の学習の場の設定
 - ・老年期 福川寿大学（高齢者）65歳以上の高齢者対象
老人クラブの自主的活動

4 人権教育の推進

- ・一般啓発事業として、人権学習講座の開催
- ・人権教育推進大会の開催
- ・各学級に人権教育を組み入れた学習

5 芸術文化の振興と文化財保護

- ・文化財の整備と保存
- ・郷土芸能の保存と伝承
*盆踊り、たたら太鼓、神楽舞等

6 体力づくり運動の展開

- ・社会体育施設の積極的活用（村民体育館・村民グラウンド）
- ・日常スポーツグループの育成とニュースポーツの推進
- ・各種教室、大会やチャレンジデーへの参加者を促進

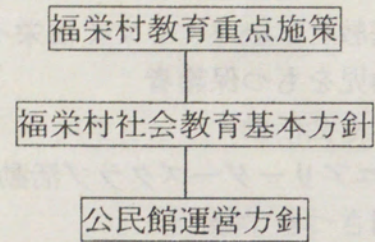
7 読書活動の推進

- ・図書購入整備（図書目録の整備、新規購入図書の紹介）

8 情報提供

- ・資料の提供、広報活動の充実
- ・CATV放送利用の促進

紫 福 公 民 館 運 営 方 針



地域住民に密着し、しかも多様なライフスタイルに対応した生涯学習活動の拠点としての役割を認識し、公民館活動を総合的、計画的に拡充し、村づくりの基礎となる人づくりと望ましいコミュニティー形成につとめる。

☆ 努力事項

- 「ひとり一学習、一スポーツ、一趣味」を具体的目標とした生涯学習活動の展開
- 部落を単位とした、小さなふれあいを求める教育活動の充実
- いつでも、だれでも、気軽に利用できる施設として、教材教具、図書、学習資料及び施設の環境整備

☆ 実践事項

- 1 社会教育推進体制の強化
 - ・生涯にわたって学習活動が継続できる条件整備
 - ・関係機関、団体との連携を密にした、社会教育活動の展開
- 2 社会教育関係団体の育成
 - ・子ども会育成組織の強化・少子化・助長と子ども会ジュニアリーダーの活用による子ども会活動の活発化
 - ・グループ活動が日常生活の中で、自主的・継続的に展開できるよう対応
 - ・単位老人クラブ活動の充実
 - ・単位婦人会活動の充実

3 生涯学習活動の促進

- 生涯各時期における学習活動の展開
- ・乳幼児期 家庭教育学級（すくすく福栄っ子学級）
乳幼児をもつ保護者
 - ・児童期 子ども会活動（スポーツ少年団との関係）
ジュニアリーダーズクラブ活動
 - ・成人期 あじさい学級（婦人）
女性団体活動
趣味グループ活動
自主学习グループ活動
成人男子の学習の場の設定
 - ・老年期 紫福シルバー学院（高齢者）65歳以上高齢者対象
老人クラブ活動（グループ活動）
趣味グループ活動

4 人権教育の推進

- ・一般啓発事業として、人権教育講演会の開催
- ・人権教育推進大会の参加
- ・各学級に人権教育を組み入れた学習

5 芸術文化の振興と文化財保護

- ・文化財の整備と保存
- ・郷土芸能の保存と伝承
- *盆踊り、たたら太鼓、神楽舞（上野山芸能保存会・平原神楽舞保存会）
平原、横貝、京場、紫福園

6 体力づくり運動の展開

- ・社会体育施設の積極的活用（紫福小屋内運動場、紫福地区山村広場）
- ・日常スポーツグループの育成の援助
- ・各種教室、大会への参加者の拡大

7 読書活動の推進

- ・図書の購入整備
- ・新規購入図書目録の作成・分野別に図書分類、配列
- ・郷土資料収集及び各種資料等の収集保存

- 8 親しみのある公民館活動の展開
 - ・住民、団体等の求めに応じた相談活動の推進
 - ・展示会、作品展の開催、エビネ展
 - ・県民運動の推進（花いっぱい運動）
- 9 生涯学習情報の提供
 - ・資料の提供、広報活動の充実
 - ・無線放送利用の促進
 - ・各種機関との情報交換

平成 16 年 度

福栄村社会教育推進団体役員名簿

氏名	住所	所属団体	役職	電話番号
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	会長	0980-82-1001
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	副会長	0980-82-1002
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1003
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1004
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1005
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1006
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1007
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1008
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1009
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1010
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1011
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1012
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1013
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1014
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1015
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1016
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1017
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1018
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1019
田中 隆夫	福栄村大字	福栄村社会教育推進会	理事	0980-82-1020

福栄村教育委員会

社会教育関係役員名簿

1 社会教育委員 10名

氏名	所属	電話	氏名	所属	電話
岡 政夫	村議会	52-0801	高木 節生	校長会	53-0011
小野 善和	PTA	53-0041	永安 孝宥	高齢者団体	52-0658
加藤 善隆	子供会	52-0950	岩本 一美	未就学児保護者	53-0666
佐々木 和成	体育関係	53-0953	阿武 幸美	生涯学習グループ	52-0968
柴田 京子	女性団体	52-0271	安野 隆恵	女性団体	53-0809

2 公民館運営審議会委員

*福川(半田)公民館 5名

*紫福公民館 5名

氏名	所属	電話	氏名	所属	電話
岡 政夫	村議会	52-0801	高木 節生	校長会	53-0011
永安 孝宥	高齢者団体	52-0658	小野 善和	PTA	53-0041
加藤 善隆	子供会	52-0950	佐々木 和成	体育関係	53-0953
阿武 幸美	生涯学習グループ	52-0968	岩本 一美	未就学児保護者	53-0666
柴田 京子	女性団体	52-0271	安野 隆恵	女性団体	53-0809

3 体育指導委員 6名

氏名	行政区	電話	氏名	行政区	電話
佐々木 和成	京場	53-0953	小野 昌範	福川小	52-0006
世良 和浩	桜	52-0730	福本 理恵	西宗	52-0877
石津 満枝	福栄中	52-0004	阿武 祥司	下蕙野	52-0940

4 文化財調査委員 6名

氏名	行政区	電話	氏名	行政区	電話
阿武 康延	別所	52-0967	田中 雍洋	壇今木	53-0522
白神 邦雄	鎌浦	52-0047	原 惟陶	小西見	53-0825
伊藤 憲彦	吉田	52-0607	田村 規行	畑	53-0045

5 人権教育推進委員 12名

氏名	所属	電話	氏名	所属	電話
西村 生則	村議会	53-0478	佐伯 正光	高齢者団体	52-0033
安田 巖	人権擁護委員	53-0046	藤本 節子	婦人会	53-0757
岡 玲子	民生委員	53-0509	伊藤 富江	女性部	52-0608
小林 文子	住民代表	52-0812	永光 進	校長会	52-0004
齋藤 英樹	PTA	52-0406	高橋 知子	保育園	53-0019
佐伯 靖史	学識経験者	52-0033	波多野すみ枝	健康福祉課	52-0145

6 県民スポーツ総参加運動推進委員 6名

氏名	選出母体	電話	氏名	選出母体	電話
世良 和浩	地域スポーツ	52-0730	阿武 祥司	地域スポーツ	52-0940
佐々木 和成	青少年スポーツ	53-0953	金田 智孝	青少年スポーツ	53-0611
福本 理恵	地域スポーツ	52-0877	永安 孝宥	高齢者スポーツ	52-0658

社会教育推進団体名簿

1 生涯教育団体

No.	団体名	代表者	電話	組織人数等			
				児童生徒数			
1	福川婦人会	柴田 京子	52-0271	7 単位会			
	紫福婦人会	藤本 節子	53-0757	11 単位会			
2	村子連会長	加藤 善隆	52-0950	32 単位会			
	福川地区子連会長 紫福地区子連代表	加藤 善隆 村本 行繁	52-0950 53-0434	18 単位会 14 単位会			
3	PTA						
	福川小	齋藤 英樹	52-0406				
	紫福小	小野 善和	53-0041				
	福栄中	矢田 学	53-0823				
				男	女	計	家庭数
	福小			28	34	62	40
	紫小			19	19	38	29
	福中			17	26	43	37
	計			64	79	143	106

2 老人クラブ

No.	団体名	代表者	電話	会員数		
				男	女	計
	村老人クラブ連絡協議会	永安 孝宥	52-0658	98	196	294
福川	1 上 福寿会	阿武 延子	52-0467	3	11	14
	2 中一福寿会	阿武 利明	52-0969	16	17	33
	3 中二福寿会	佐伯 正光	52-0033	12	19	31
	4 中三福寿会	岡 政夫	52-0801	3	15	18
	5 下 福寿会	永安 孝宥	52-0658	12	39	51
	福川福寿会連合会	永安 孝宥	52-0658	46	101	147
半田	半田福寿会	齊藤 吉良	52-0015	5	10	15
紫福	1 上 楽寿会	大久 信男	53-0844	20	28	48
	2 中 楽寿会	服部 正子	53-0628	11	14	25
	3 下 楽寿会	田邊 十郎	53-0514	8	19	27
	4 西 楽寿会	岩武 博文	53-0219	8	24	32
	紫福老人クラブ連合会	服部 正子	53-0628	47	85	132

3 生涯学習グループ及び団体

	団体名	代表者	電話	備考
1	福栄俳句同好会	白神 邦雄	52-0047	俳句
2	防長吟友会萩支部福栄教場	大屋 文子	52-0018	詩吟
3	観正会(紫福)謡曲仕舞	原 信子	53-0745	謡曲仕舞
4	嘉洋会福井支部	柴田 京子	52-0271	舞踊
5	嘉洋会紫福支部	藤本 節子	53-0757	舞踊
6	紫福花の会	小野 ヨシ子	53-0041	生花
7	福井生花教室	鬼村 陽子	52-0119	生花
8	東宗ひまわり会	阿武 幸美	52-0968	生花
9	千草会	白神 佐枝子	53-0049	生花
10	睦会	平田 土子	53-0941	生花
11	なでしこの会	岡 玲子	53-0509	生花
12	習字グループ七草の会	伊藤 絢子	52-0604	書道
13	福川書道教室	矢次 玉江	52-0928	書道
14	京の会	阿座上 公子	53-0406	書道
15	福栄村花と緑の会	伊藤 武治	53-0053	園芸
16	紫福カラオケ舞踊同好会	市瀬 末広	53-0743	カラオケ舞踊
17	福栄音楽同好会	原 正男	53-0713	カラオケ
18	ホトトギスの会	原 正男	53-0713	カラオケ
19	紫雲会(ボランティア)	三輪 三郎	53-0459	カラオケ舞踊
20	Fストリート	阿座上 聖治	53-0426	バンド音楽
21	コールさわらび	末岡 保子	53-0021	コーラス
22	モヘヤの会(編み物教室)	柴田 京子	52-0271	編み物
23	紫美会	安野 隆恵	53-0642	手芸
24	栗原よろず会	松原 勝子	53-0735	手芸
25	ポプリの会	服部 登美枝	52-0439	手芸
26	小西見手芸グループ	安野 隆恵	53-0809	手芸
27	糸の路	波多野 美栄	52-0714	フランス刺繍
28	藍愛クラブ	小野 ヨシ子	53-0041	藍染め
29	福栄ダンス同好会	西岡 好徳	52-0958	社交ダンス
30	ふあんそん気功倶楽部	岡 玲子	53-0509	気功
31	阿武郡よさこい隊福栄支部	水津 信治	53-0957	よさこい踊り

4 郷土芸能保存団体

団体名	代表者	電話	備考
上野山芸能保存会	阿座上 英登	53-0405	獅子舞
平蔵地区芸能保存会	斉藤 隆雄	52-0445	神楽舞・団七盆踊
平原神楽舞保存会	藤本 正治	53-0337	神楽舞
大板山たたら太鼓同好会	鈴木 和夫	52-0763	和太鼓

5 女性団体連絡協議会

氏名	所属	電話
柴田 京子	福川婦人会	52-0271
藤本 節子	紫福婦人会	53-0757
伊藤 富江	JA山口阿武福川女性部	52-0608
平田 土子	JA山口阿武紫福女性部	53-0941
服部 登美枝	JA山口阿武福川ポプリの会	52-0439
松井 アキ子	福栄村生改連絡協議会	53-0057
蔵増 孝子	林業振興会婦人部	53-0435
柴田 京子	福栄村食生活改善推進協議会	52-0271
野原 明子	くらしの相談員	52-0266
佐々木 典代	福川母親クラブ	52-0555
大谷 ひろみ	紫福母親クラブ	53-0832
金子 幸子	福栄村商工会女性部	53-0055

6 社会体育団体

	団体名	代表者	電話
1	福川サッカー・バレースポーツ少年団	金子 恵一	52-0870
2	紫福サッカー・バレースポーツ少年団	吉村 孝	53-0477
3	福栄村柔道スポーツ少年団	岩田 繁宣	52-0200
4	福栄村剣道スポーツ少年団	岩武 明司	53-0333
5	福栄村武道振興会	岩武 明司	53-0333
6	福栄村ソフトボール協会	柴田 保央	52-0720
7	福栄クラブ	矢田 学	53-0823
8	好球クラブ	藤田 稔	52-0840
9	紫福サンダース	藤井 工	53-0516
10	福栄村レディースクラブ	福本 理恵	52-0877
11	福栄ゴルフクラブ	原 道章	53-0836
12	福栄M・V・C	原田 浩	53-0474
13	福川インディアカクラブ	鈴木 知恵子	52-0763
14	紫福インディアカ同好会	岡 博昭	53-0265
15	卓球クラブ	加藤 可奈子	52-0950
16	紫福ゲートボールクラブ	原 憲行	53-0836
17	福川ゲートボールクラブ	永安 孝宥	52-0323

18	半田ゲートボールクラブ	齊藤 吉良	52-0015
19	福川グラウンドゴルフ愛好会	佐伯 正光	52-0033
20	紫福グラウンドゴルフ愛好会	高橋 熊夫	53-0932
21	福栄村ソフトバレーボール部会	三輪 哲也	52-0665
22	福栄村フットサルクラブ	柴田 康成	53-0027
23	紫福バドミントンクラブ	白神 了善	53-0079

部落公民館長 (福川地区)

	部落名	世帯数	班数	氏名	電話
1	文捨	23	3	大田 敏則	52-7460
2	山崎	14	3	藤田 ミチ子	52-503
3	堂ヶ迫	10	1	中原 武志	52-0520
4	入屋	24	3	菅成 美男	52-0038
5	鶴ヶ谷	9	1	藤原 壽一	52-0429
6	平蔵	13	1	齋藤 貞子	52-0563
7	平蔵台	10	1	野村 大悟	52-0776
8	麦谷	5	1	守永 信治	52-0410
9	半田	11	1	服部 拓夫	52-0420
10	蕪根	12	1	平井 教雄	52-0749
11	高坂	13	2	白神 一夫	52-0738
12	生野	17	3	笠井 正士	52-0771
13	桜	33	3	世良 慎一郎	52-0803
14	金峰	11	1	長岡 實	52-0711
15	扇町	17	1	長安 誠	52-0671
16	東宗	38	4	中村 健治	52-0866
17	西宗	41	5	相本 昌範	52-0359
18	鎌浦	36	4	金田 康正	52-0910
19	榎屋	27	3	藤野 康博	52-0031
20	別所	17	3	阿武 利明	52-0963
21	押原	14	2	金子 明彦	52-0856
22	仁保谷	15	1	阿武 實	52-0822
23	上薙野	7	1	藤田 浩司	52-0836
24	下薙野	27	4	藤田 孝一	52-0647
25	黒川	26	3	石田 文男	52-0488
26	吉田	13	1	伊藤 憲彦	52-0607
	計	483	57		

部落公民館長 (紫福地区)

	部落名	世帯数	班数	氏名	電話
1	堀越	19	4	村井 健	53-0717
2	栗原	31	6	中村 公夫	53-0742
3	小西見	29	4	安野 佐則	53-0817
4	市	23	4	藤内 宏	53-0755
5	田中	11	2	竹内 幸生	53-0451
6	中山	14	1	西村 啓子	53-0915
7	小野田	7	1	戸井間 康博	53-0859
8	奥畑	19	3	岩武 唯雄	53-0218
9	平原	23	5	岩武 哲雄	53-0330
10	横貝	11	2	波多野 義弘	53-0408
11	京場	29	4	田辺 智雄	53-0424
12	壇今木	19	3	田中 雍洋	53-0522
13	永田沖	25	4	平田 喜一	53-0008
14	永井	17	3	安田 巖	53-0046
15	畑	45	5	大田 靖	53-0389
16	殿川	17	1	中川 浩久	53-0668
17	長尾	14	5	山中 茂樹	53-0624
18	杉原	7	1	水津 茂	53-0600
19	堂ヶ市	16	3	金田 昭治	53-0612
20	山田	11	1	岡 互	53-0552
21	向山	18	3	増野 貞實	53-0542
	計	405	64		

福 栄 村 の 文 化 財

☆ 国指定文化財			
○ 重要文化財			
森田家住宅			
1棟	昭和49年2月5日指定	黒川	森田 忠助
☆ 県指定文化財			
○ 有形文化財			
木造文殊菩薩騎獅像			
1軀	昭和42年7月4日指定	紫福畑	仏光寺
○ 史 跡			
大板山たたら製鉄遺跡			
1ヶ所	昭和63年11月25日指定	紫福大板山 (6458 m ²) (福栄村)	
☆ 村指定文化財			
○ 有形文化財			
木造金剛力士立像			
2軀	昭和60年3月19日指定	紫福畑	仏光寺
木造如意輪観世音菩薩坐像			
1軀	昭和60年3月19日指定	福井下榎屋	願行寺
木造阿弥陀如来立像			
1軀	昭和60年3月19日指定	福井下榎屋	願行寺
立木薬師如来像			
1軀	昭和60年3月19日指定	福井下榎屋	願行寺
木造延命地藏菩薩立像			
1軀	昭和60年3月19日指定	福井上堂ヶ迫	宝宗寺
木造不動明王立像			
1軀	昭和60年3月19日指定	福井上堂ヶ迫	宝宗寺
木造弘法大師立像			
1軀	昭和60年3月19日指定	紫福永井	信盛寺
木造釈迦如来立像			
1軀	昭和60年3月19日指定	紫福永井	信盛寺
扁額「實相山」			
1面	昭和60年3月19日指定	紫福永井	信盛寺
木造聖観世音菩薩立像			
1軀	平成6年3月14日指定	福井下東宗	門 前
建造物仏光寺楼門			
1棟	平成10年3月12日指定	紫福畑	仏光寺
木造阿弥陀如来立像			
1軀	平成12年3月8日指定	紫福永井	信盛寺
○ 天然記念物			
一本杉			
1本	平成6年3月14日指定	紫福畑	村岡 シゲ子

平成16年度 体育館等使用予定表

	村民体育館		紫福小屋内運動場		福栄中 武道場	福栄中屋内 運動場
	Aコート (正面)	Bコート (入口)	Aコート (正面)	Bコート (入口)		
日						
曜						
月	福川インディ アカクラブ		福栄剣道スポ ーツ少年団	紫福インディ アカ同好会		
曜						
火	休 館 日					たたら太鼓 同好会
曜	休 館 日					
水	休 館 日		福栄剣道スポ ーツ少年団		福栄柔道スポ ーツ少年団	
曜	休 館 日		福栄MVC I (バレーボール)			
木	福川インディ アカクラブ			紫福インディ アカ同好会		
曜						
金	福栄村 フットサル クラブ	福栄MVC II (バレーボール)	福栄MVC I (バレーボール)			
曜						
土	福栄スポーツ 少年団 (バレーボール)	卓球クラブ (トレーニング室)		紫福バドミン トンクラブ	福栄柔道スポ ーツ少年団	たたら太鼓 同好会
曜						

その他

- ・村民体育館 福川バレーボールスポーツ少年団 (火・木)
16:30~18:00【冬期17:30】
- ・紫福小屋内運動場 紫福バレーボールスポーツ少年団 (火・木・土)
16:30~18:30【冬期18:00】
- ・村民グラウンドゲートボール場 福川ゲートボールクラブ (火・木・土)
- ・村民グラウンド 福川グラウンドゴルフ愛好会 (木)
- ・紫福山村広場ゲートボール場 紫福ゲートボールクラブ (火・木)
- ・紫福山村広場 紫福グラウンドゴルフ愛好会 (月・木)
- ・半田ゲートボール場 半田ゲートボールクラブ (金)

